

# ARCACLAVIS NEXT

---

Active Directory ユーザー<sup>V2.0</sup>自動インポートガイド

株式会社両備システムズ

改訂履歴

2024/6/30

11 版

## 目次

<b>1. 本書について</b> .....	<b>7</b>
1.1. 本書の表記 .....	7
1.2. 用語 .....	8
<b>2. 概要</b> .....	<b>9</b>
2.1. Active Directory ユーザー自動インポート機能の概要.....	9
2.2. システム構成 .....	10
2.2.1. NEXT サーバー、Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバー の3台構成 .....	10
2.2.2. NEXT サーバー兼 Active Directory ユーザーアップローダーサーバーと Active Directory サーバー の2台構成 .....	11
2.3. 動作環境.....	12
2.4. 通信ポート.....	12
2.5. 制約事項、注意事項.....	12
2.6. ご準備いただくもの.....	13
2.7. Active Directory ユーザー自動インポートの手順 .....	14
<b>3. セットアップ</b> .....	<b>15</b>
3.1. システム構築手順 .....	15
3.2. Active Directory ユーザーアップローダーの動作環境を構築する .....	17
3.2.1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターを Active Directory ドメインに参加 させる .....	17
3.2.2. インストールされるミドルウェア.....	17

3.2.3.	Active Directory ユーザーアップローダーをインストールする.....	18
3.2.4.	初期セットアップをする.....	21
3.2.5.	Active Directory ユーザーアップローダーをバージョンアップする.....	23
<b>4.</b>	<b>設定.....</b>	<b>26</b>
4.1.	概要.....	26
4.2.	Active Directory 接続先の設定.....	27
4.2.1.	概要.....	27
4.2.2.	設定.....	29
4.3.	テンプレートの設定.....	30
4.3.1.	概要.....	30
4.3.2.	置換文字列.....	38
4.3.3.	複数のグループに所属するユーザーを対象にする場合.....	41
4.3.4.	設定例.....	44
4.3.5.	テンプレート設定を削除、変更する場合の注意.....	46
4.4.	グループ優先順位の設定.....	48
4.4.1.	概要.....	48
4.4.2.	優先順位設定を使用したテンプレートの適用.....	49
4.4.3.	設定.....	49
4.5.	除外ユーザーの設定.....	50
4.5.1.	概要.....	50
4.5.2.	設定.....	52
<b>5.</b>	<b>Active Directory ユーザー自動インポートの利用.....</b>	<b>53</b>
5.1.	Active Directory ユーザーアップローダーの定期実行.....	53

5.2.	Active Directory ユーザーアップローダーの手動実行.....	54
5.3.	Active Directory ユーザー自動インポートの動作 .....	56
5.3.1.	概要.....	56
5.3.2.	動作.....	57
5.3.3.	詳細.....	59
5.3.4.	Active Directory ユーザーアップローダーのエラーメッセージ.....	61
<b>6.</b>	<b>NEXT マネージャーによる状況の確認 .....</b>	<b>62</b>
6.1.	概要 .....	62
6.2.	ジョブの確認 .....	62
6.2.1.	ジョブ管理画面 .....	62
6.2.2.	Active Directory ユーザーインポート結果画面 .....	64
6.3.	NEXT ユーザーの検索 .....	69
6.4.	ログの一覧.....	69
<b>7.</b>	<b>Active Directory ユーザー自動インポートのメンテナンス .....</b>	<b>70</b>
7.1.	テンプレートの更新.....	70
7.2.	テンプレートの削除.....	70
7.3.	テンプレートの優先順位変更 .....	70
7.4.	Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの実行間隔 .....	71
7.5.	Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの停止.....	74
<b>付録</b>	<b>.....</b>	<b>76</b>
	アンインストール方法 .....	76
	Active Directory ユーザーアップローダー .....	76

オフライン時の動作 .....	77
インストーラーのエラーメッセージ .....	77
Active Directory ユーザーアップローダー 初期設定のエラーメッセージ .....	80

## 1. 本書について

株式会社両備システムズ 認証セキュリティ製品「ARCACLAVIS NEXT」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ARCACLAVIS NEXT（アルカクラヴィス ネクスト、以下、NEXT）は、パスワードによる認証に IC カード認証や生体認証を組み合わせた二要素認証により、多くの情報を扱うコンピューター利用時の確実な本人認証を実現し、なりすまし、不正行為、情報漏えいを防ぐための認証強化を行うことができるセキュリティ製品です。

本書は、ARCACLAVIS NEXT の Active Directory ユーザー自動インポートの利用方法について説明するガイドです。

### 1.1. 本書の表記

本書は、以下に示す表記、記号、四角囲い付きスタイルで記載しています。

表記例	説明
<OK>、<キャンセル>、<次へ>、<適用>	ボタン名は、“<>”で囲んで表しています。
[ファイル]-[開く]	メニューのコマンドの選択順を表しています。
「ダイアログ名」、「入力値」、「画面名」、「ファイル名」	“ ” で囲んでいる箇所は、ダイアログ名や入力値などを表しています。
チェックする、チェックしない、チェックをはずす、オンする、オフする	チェックボックスなどを選択する/選択しない、ON/OFF することを表しています。
[Ctrl]キー	キーは、“[]”で囲んで表しています。
[Ctrl]+[Alt]+[Del]キー	“+”で連結しているキー表記は、同時に複数のキーを押すことを表しています。
※	注釈を表しています。補足説明、コメントを記載しています。
サインイン/サインアウト	「サインイン/サインアウト」「ログオン/ログオフ」の操作、機能名称は「サインイン/サインアウト」を使用して記載しています。



ご利用にあたり、注意いただきたい事項について説明します。



補足的な情報について説明します。

## 1.2. 用語

ARCACLAVIS NEXT の用語については、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照してください。



## 2. 概要

### 2.1. Active Directory ユーザー自動インポート機能の概要

ARCACLAVIS NEXT の Active Directory ユーザー自動インポート機能は、Microsoft Active Directory 上で管理されているドメインユーザーの更新情報を取得し、NEXT サーバーに NEXT ユーザー情報として登録、削除をするためのソフトウェアで、Active Directory に参加している PC 上で動作します。

Active Directory ユーザー自動インポート機能は、大きく 2 つの機能で構成されています。Active Directory ユーザーアップローダーと、Active Directory ユーザーインポートです。

Active Directory ユーザーアップローダーがタスクスケジューラによって一定時間（初期設定は毎日午前 1:00）ごとに起動して Active Directory にユーザー更新情報を問い合わせ、あらかじめ用意したひな形（テンプレート）に当てはめることによって NEXT サーバー登録用のユーザー情報を生成して、NEXT サーバーにアップロードしジョブ登録を行います。

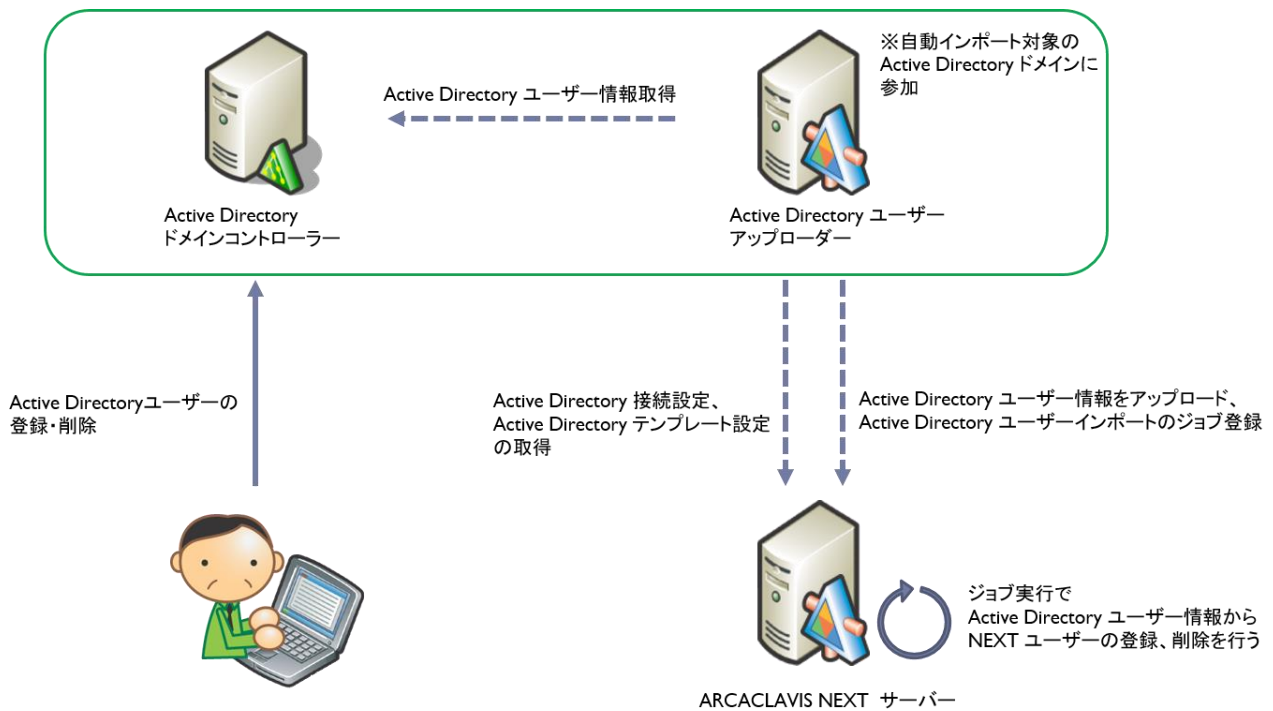
Active Directory ユーザーインポートは、登録されたジョブによって、NEXT ユーザーの登録、削除を行います。

## 2.2. システム構成

Active Directory ユーザー自動インポートは、NEXT サーバーと Active Directory ユーザーアップローダーで構成されます。この他、Active Directory のドメインコントローラーが必要です。

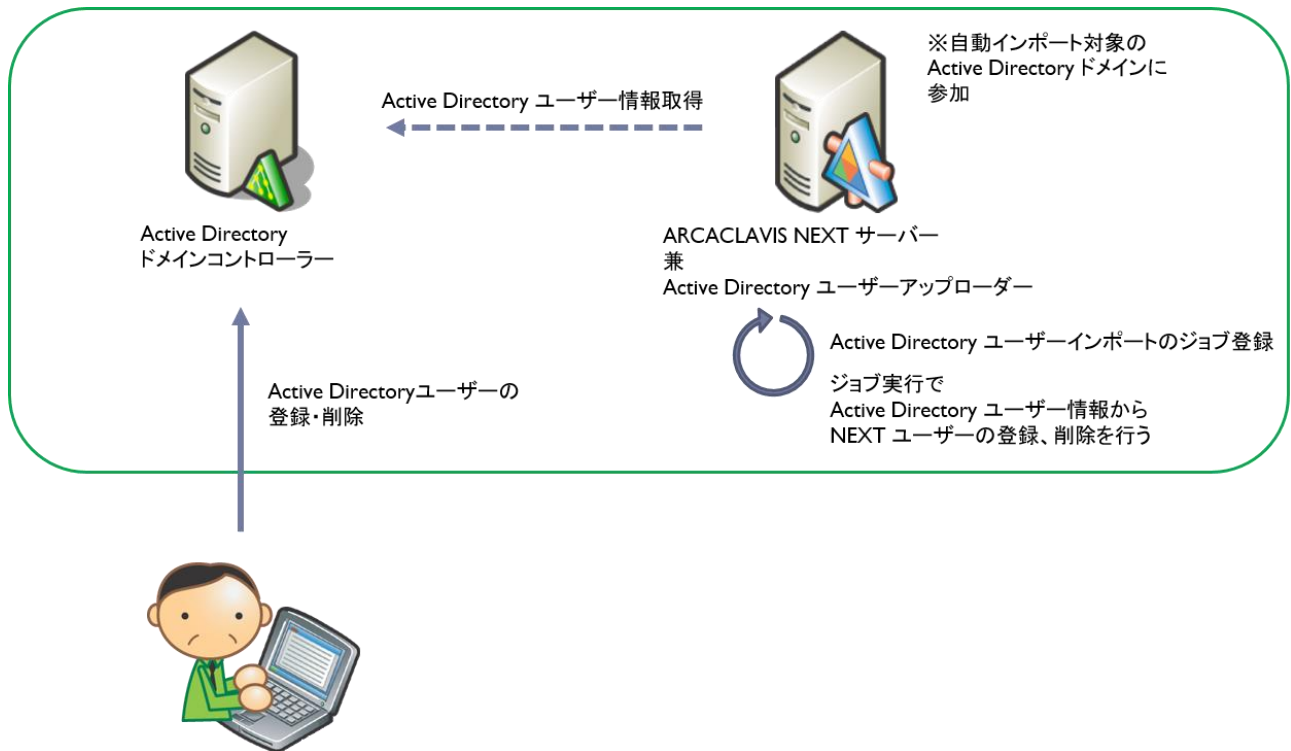
### 2.2.1. NEXT サーバー、Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバーの3台構成

NEXT サーバーと Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバーの3台構成は以下のとおりです。



## 2.2.2. NEXT サーバー兼 Active Directory ユーザーアップローダーサーバーと Active Directory サーバーの2台構成

NEXT サーバーに Active Directory ユーザーアップローダーをインストールした、NEXT サーバーと Active Directory サーバーの2台構成は以下のとおりです。



### 2.3. 動作環境

動作環境については、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。

### 2.4. 通信ポート

Active Directory ユーザー自動インポートが使用する通信ポートは以下のとおりです。

発信元	発信先	ポート	説明
Active Directory ユーザーアップローダー	Active Directory サーバー (ドメインコントローラー)	TCP:389	LDAP 通信
Active Directory ユーザーアップローダー	NEXT サーバー	TCP:443	HTTPS Web 通信

### 2.5. 制約事項、注意事項

制約事項、注意事項については、「ARCACLAVIS NEXT リリースノート」を参照してください。

## 2.6. ご準備いただくもの

ARCACLAVIS NEXT の Active Directory ユーザー自動インポートのシステムを構築するには、以下のものをご準備してください。

### ◆ ハードウェア

- NEXT サーバー、Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバーの3台構成

項目	説明
NEXT サーバー用コンピューター	構成によっては2台以上必要になります。 必要スペックは「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューター	Active Directory ユーザーアップローダーをインストールするコンピューターです。 Active Directory ユーザー自動インポート対象の Active Directory ドメインに参加している必要があります。 必要スペックは「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
Active Directory ドメインコントローラー用コンピューター	Active Directory のドメインコントローラーが稼働しているコンピューターです。

- NEXT サーバー兼 Active Directory ユーザーアップローダーサーバーと Active Directory サーバーの2台構成

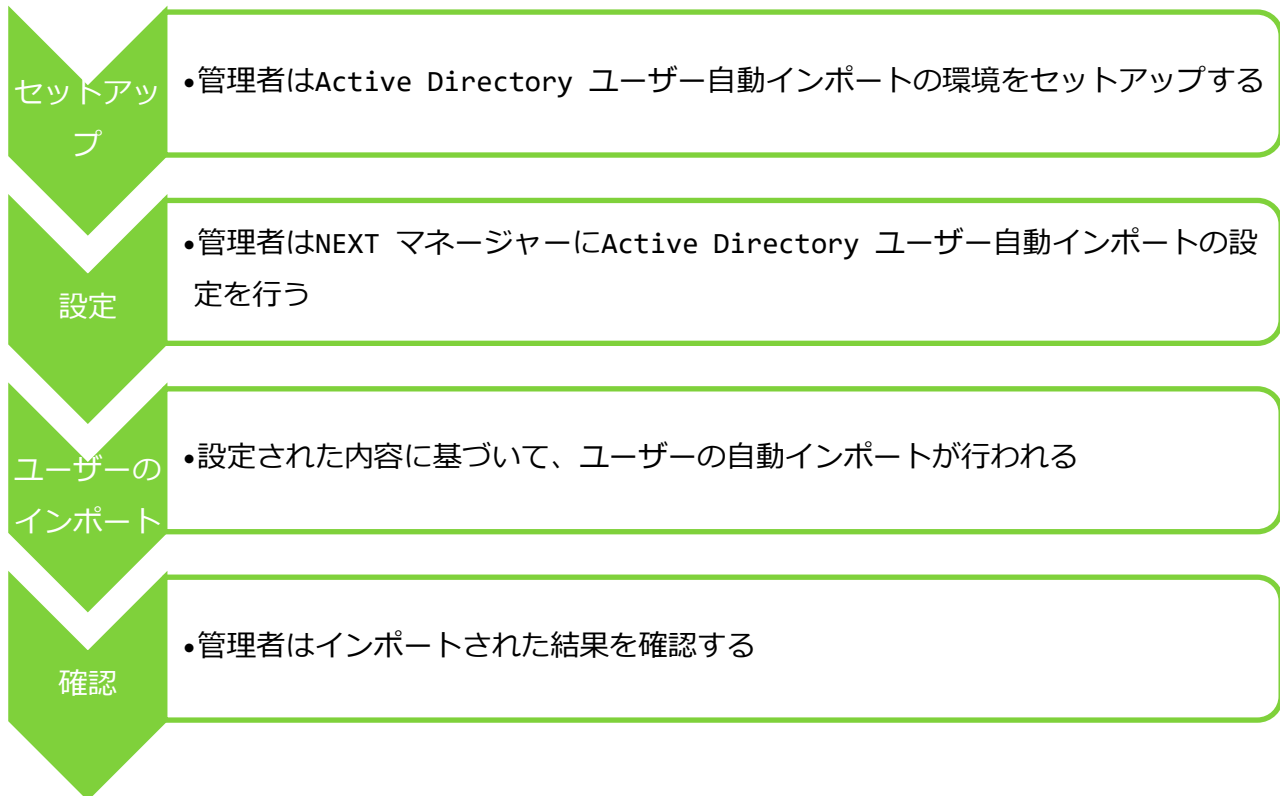
項目	説明
NEXT サーバー兼、Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューター	NEXT サーバーと Active Directory ユーザーアップローダーをインストールするコンピューターです。 NEXT サーバーの構成によっては2台以上必要になります。 Active Directory ユーザー自動インポート対象の Active Directory ドメインに参加している必要があります。 必要スペックは「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
Active Directory ドメインコントローラー用コンピューター	Active Directory のドメインコントローラーが稼働しているコンピューターです。

### ◆ 製品メディアまたはソフトウェア

項目	説明
ARCACLAVIS NEXT 製品メディアまたは ISO ファイル	Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーなどが含まれています。

## 2.7. Active Directory ユーザー自動インポートの手順

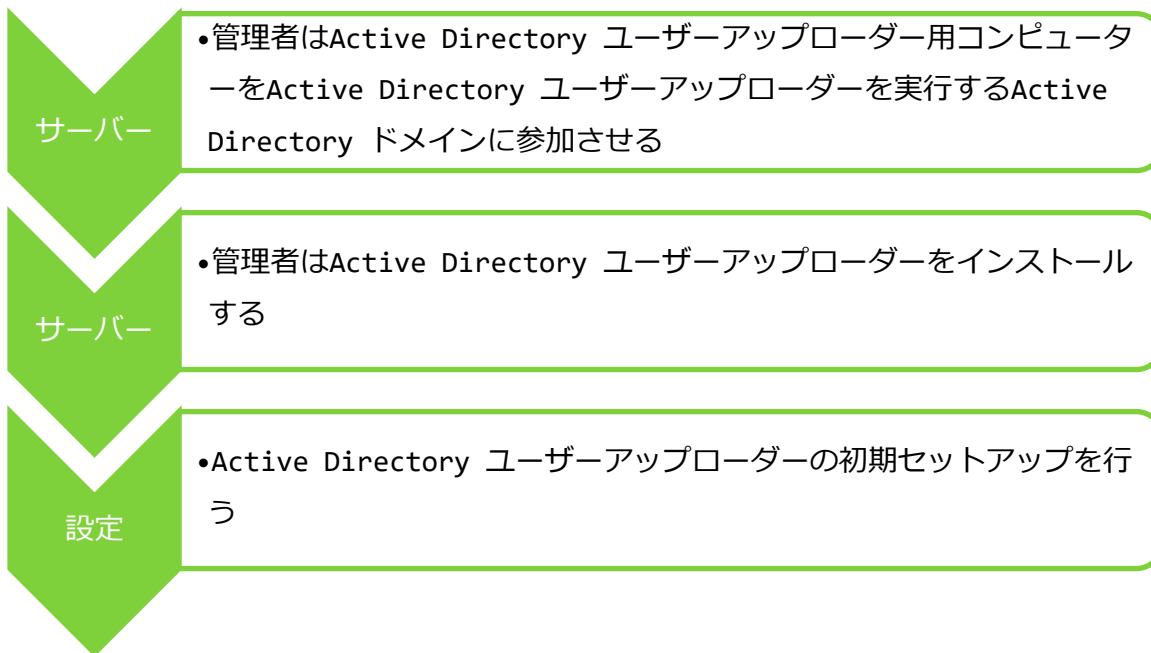
Active Directory ユーザー自動インポートの手順として、「セットアップ」、「設定」、「ユーザーのインポート」、「確認」の4つがあります。



## 3. セットアップ

### 3.1. システム構築手順

Active Directory ユーザー自動インポートのシステム構築は、以下の手順で行ってください。





プロキシを利用する環境の場合、Windows の環境変数を設定することで NEXT サーバーに接続できるようになります。

例) プロキシサーバーのアドレス : 192.168.65.147、ポート番号 : 3128 の場合

1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください
2. [コントロールパネル]-[システム]-[システムの詳細設定]-[環境変数]でシステム環境変数の<新規>ボタンをクリックしてください。
3. 変数名に「HTTPS\_PROXY」、変数値に「192.168.65.147:3128」を設定してください。

システム変数の編集

変数名(N):

変数値(V):

ディレクトリの参照(D)... ファイルの参照(F)... OK キャンセル

4. <OK>ボタンをクリックして、Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターを再起動してください。

注意事項は、「ARCACLAVIS NEXT リリースノート」を参照してください。



## 3.2. Active Directory ユーザーアップローダーの動作環境を構築する

### 3.2.1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターを Active Directory ドメインに参加させる

Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターを Active Directory ドメインに参加させます。Active Directory ユーザーアップローダーを NEXT サーバー用コンピューターにインストールする場合は NEXT サーバー用コンピューターを Active Directory ドメインに参加させます。既にドメインに参加している場合は再設定不要です。

### 3.2.2. インストールされるミドルウェア

Active Directory ユーザーアップローダーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x64)

### 3.2.3. Active Directory ユーザーアップローダーをインストールする



Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の Active Directory ユーザーアップローダーをインストールする場合は、必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。

v2.0 以降の Active Directory ユーザーアップローダーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョンアップは不要となります。

Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Active Directory ユーザーアップローダーを以下の手順でインストールします。

**Info** NEXT サーバー、Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバーの3台構成と、NEXT サーバー兼 Active Directory ユーザーアップローダーサーバー、Active Directory サーバーの2台構成は、手順 1 のサインインするコンピューターが異なるのみで、その後の手順は同じです。

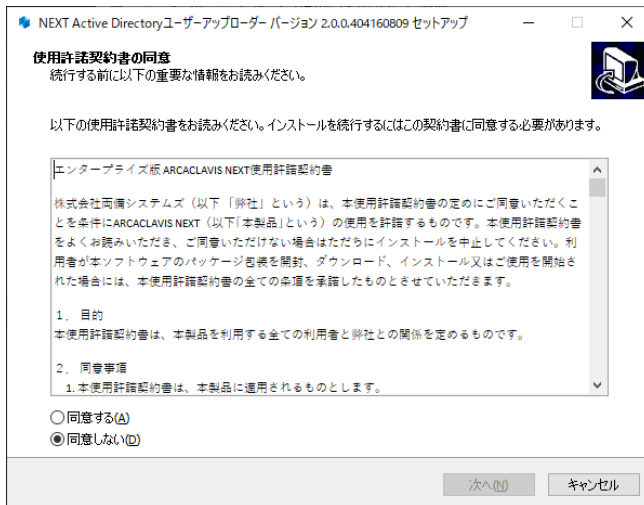
1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。

**Info** NEXT サーバー用コンピューターにインストールする場合は、NEXT サーバー用コンピューターにサインインしてください。

2. Active Directory ユーザーアップローダーインストーラー「SetupNEXTAdUserUploader<バージョン>.exe」を配置してください。
3. 「SetupNEXTAdUserUploader<バージョン>.exe」を実行してください。
4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。

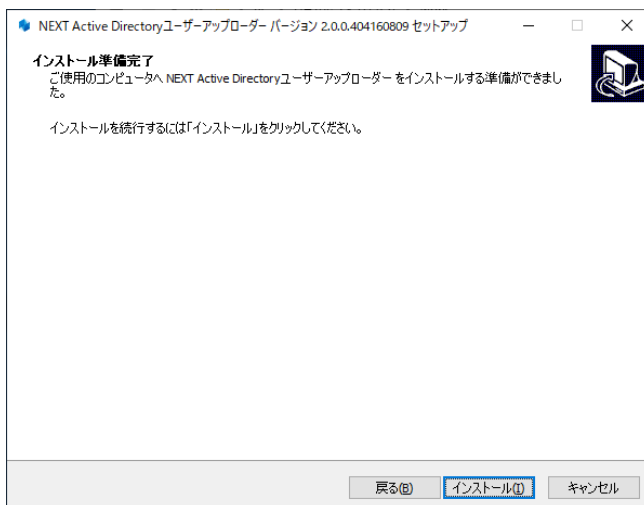


5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてください。

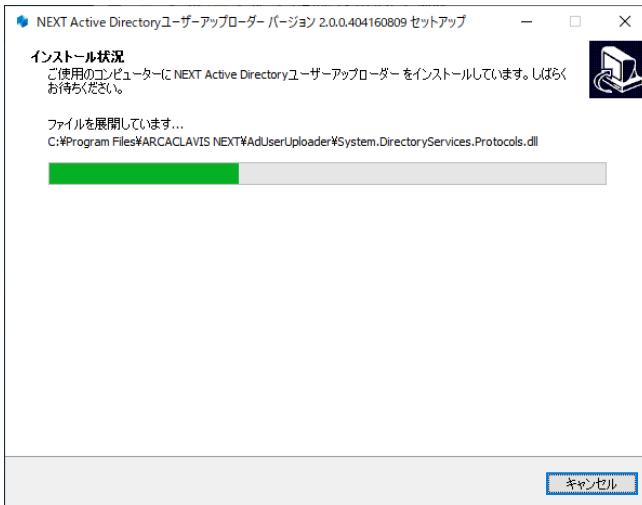


**Info** 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

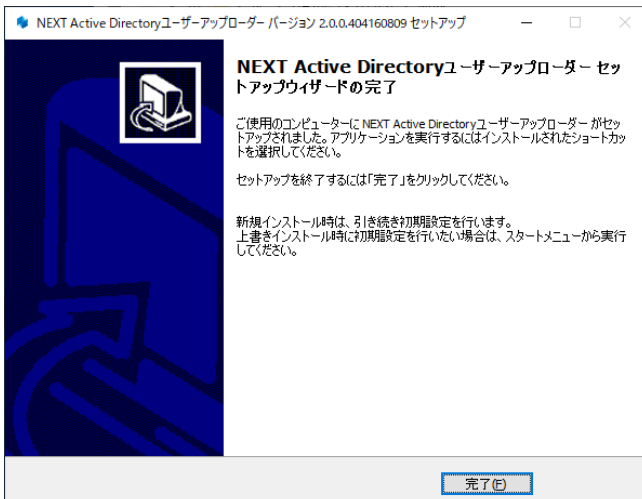
6. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



7. インストールが開始されます。少しお待ちください。



8. 下図が表示されます。<完了>ボタンをクリックしてください。



9. 初期セットアップに続きます。「3.2.4. 初期セットアップをする」を参照してください。

**Info** Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーでは Active Directory ユーザーアップローダーと合わせてタスクスケジューラを登録し有効化します。タスクスケジューラについては「5.1. Active Directory ユーザーアップローダーの定期実行」を参照してください。

### 3.2.4. 初期セットアップをする

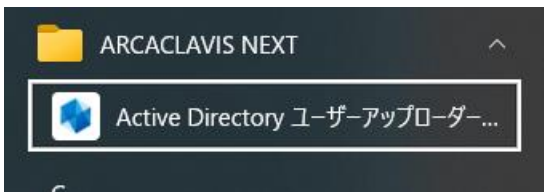
Active Directory ユーザーアップローダーの初期セットアップを Active Directory ユーザーアップローダー 初期設定の機能を使用して行います。

Active Directory ユーザーアップローダーインストーラー完了時に初期設定画面が開いている場合は手順 3 以降を参照してください。

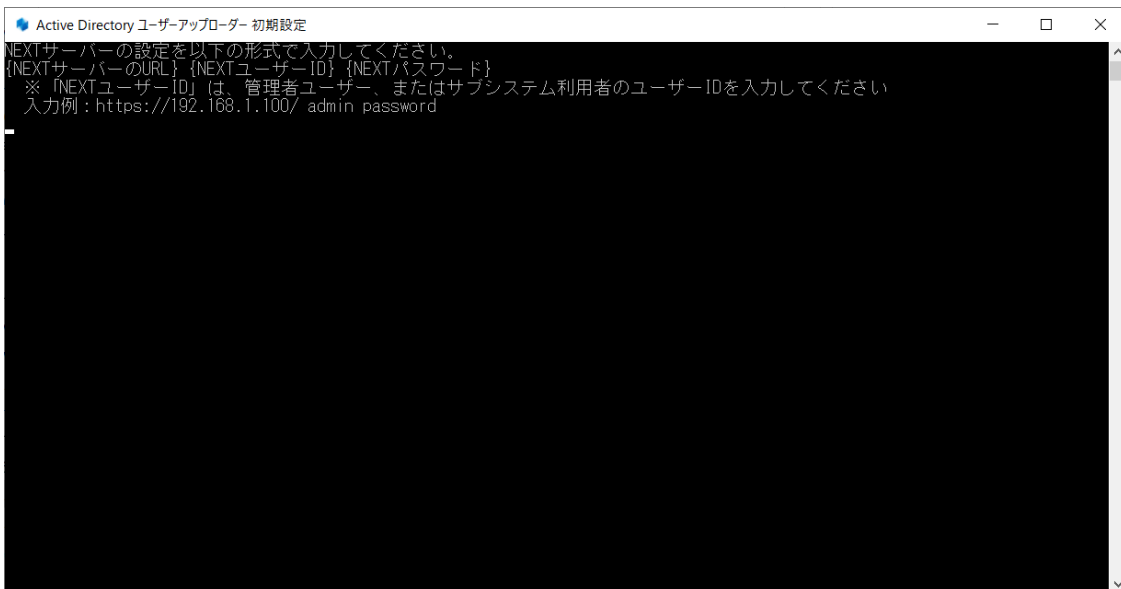
1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。

**Info** NEXT サーバー用コンピューターにインストールする場合は、NEXT サーバー用コンピューターにサインインしてください。

2. スタートメニューから[ARCACLAVIS NEXT]-[Active Directory ユーザーアップローダー 初期設定]をクリックしてください。



3. 初期設定画面が表示されます。



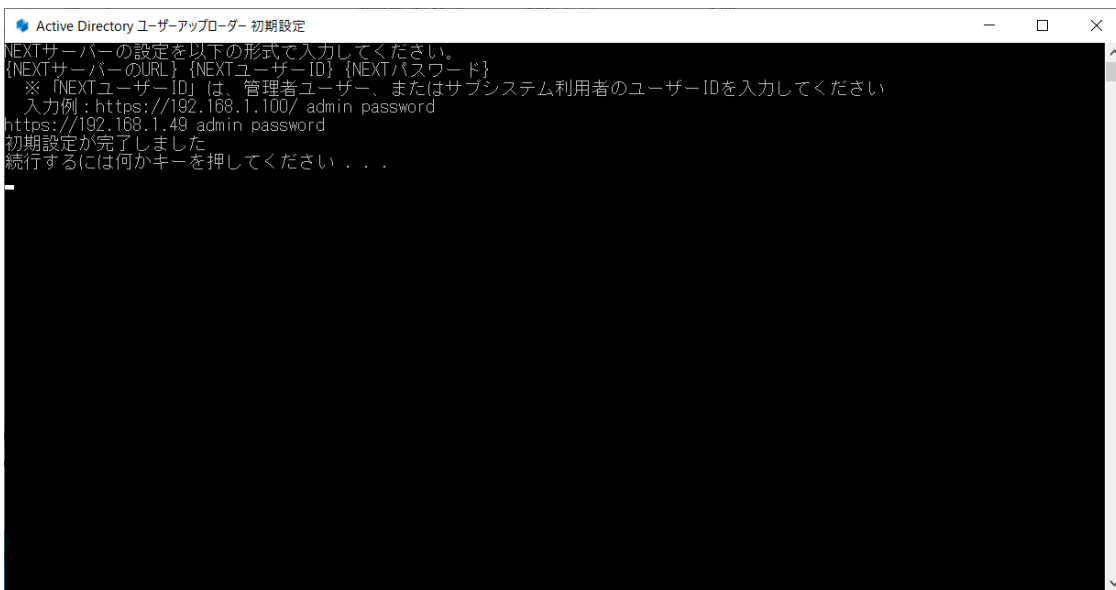
4. 「{NEXT サーバーの URL} {NEXT ユーザーID} {NEXT パスワード}」の書式で入力し[Enter]キーを押下してください。

各項目の説明は以下のとおりです。

項目	説明
NEXT サーバーの URL	NEXT サーバーの URL です。 入力例 : https://192.168.1.100/
NEXT ユーザーID	Active Directory ユーザーインポートを実行する管理者、またはサブシステム利用者の NEXT ユーザーID です。 NEXT ユーザーの管理は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。 入力例 : admin
NEXT パスワード	Active Directory ユーザーインポートを実行する NEXT ユーザーの NEXT パスワードです。 入力例 : password

**Info** 入力する各項目間は半角スペースで区切ります。

5. 下図が表示されると設定完了です。任意のキーを押下すると初期設定画面は閉じます。



**Info** 初期設定で表示されるエラーは「付録 Active Directory ユーザーアップローダー 初期設定のエラーメッセージ」を参照してください。

### 3.2.5. Active Directory ユーザーアップローダーをバージョンアップする

Active Directory ユーザーアップローダーのバージョンアップは、以下の手順で行います。

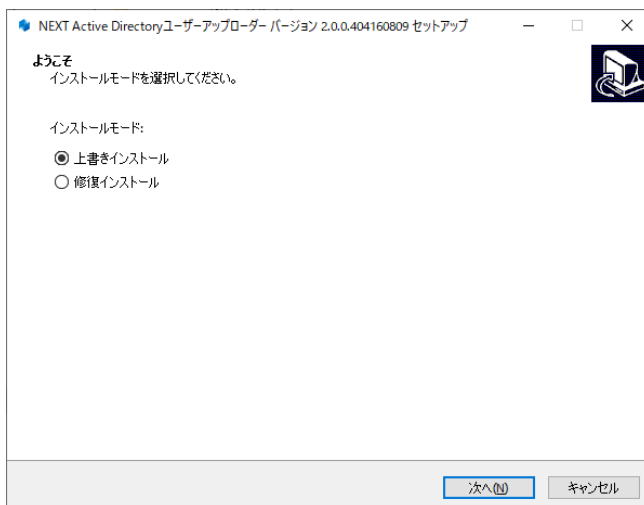
1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
2. Active Directory ユーザーアップローダーインストーラー「SetupNEXTAdUserUploader<バージョン>.exe」をバージョンアップ対象のコンピューターに配置してください。
3. 「SetupNEXTAdUserUploader<バージョン>.exe」を実行してください。
4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

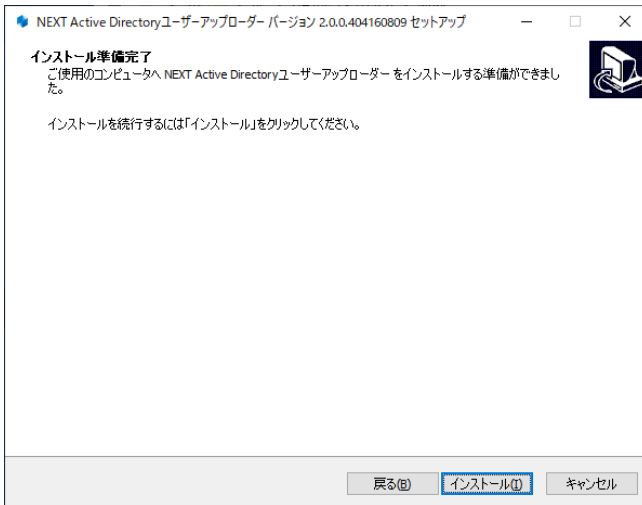
「修復インストール」を選択した場合は、NEXT サーバーのモジュールが全て再インストールされます。Active Directory ユーザーアップローダーの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



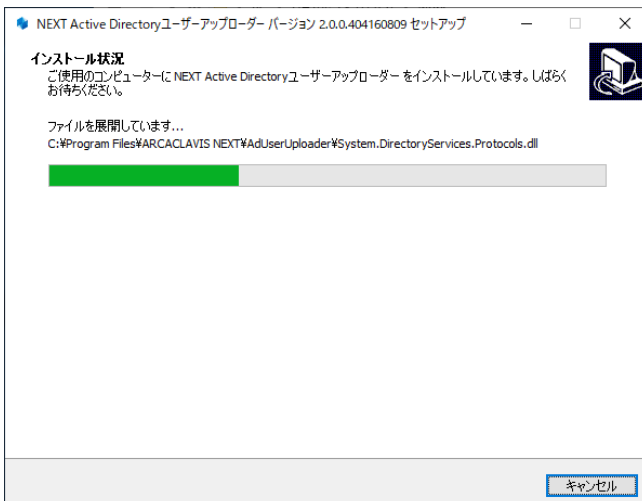
**Info** インストール済みの Active Directory ユーザーアップローダーのバージョンと実行中の Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、本画面が表示されない場合があります。例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示されません。

- ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合
- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合

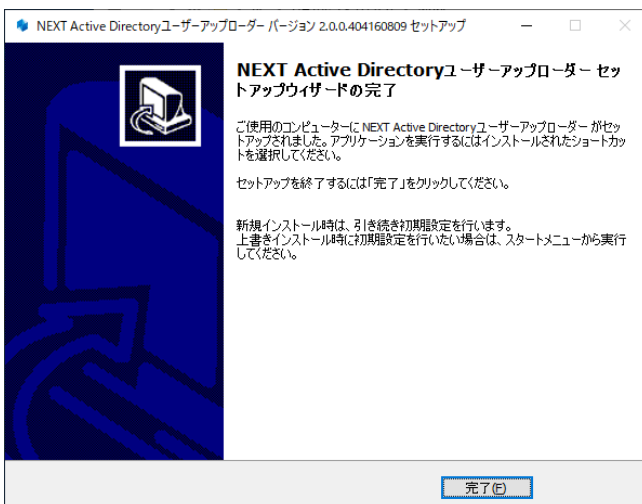
6. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



7. インストールが開始されます。少しお待ちください。



8. 下図が表示されます。<完了>ボタンをクリックしてバージョンアップは終了です。



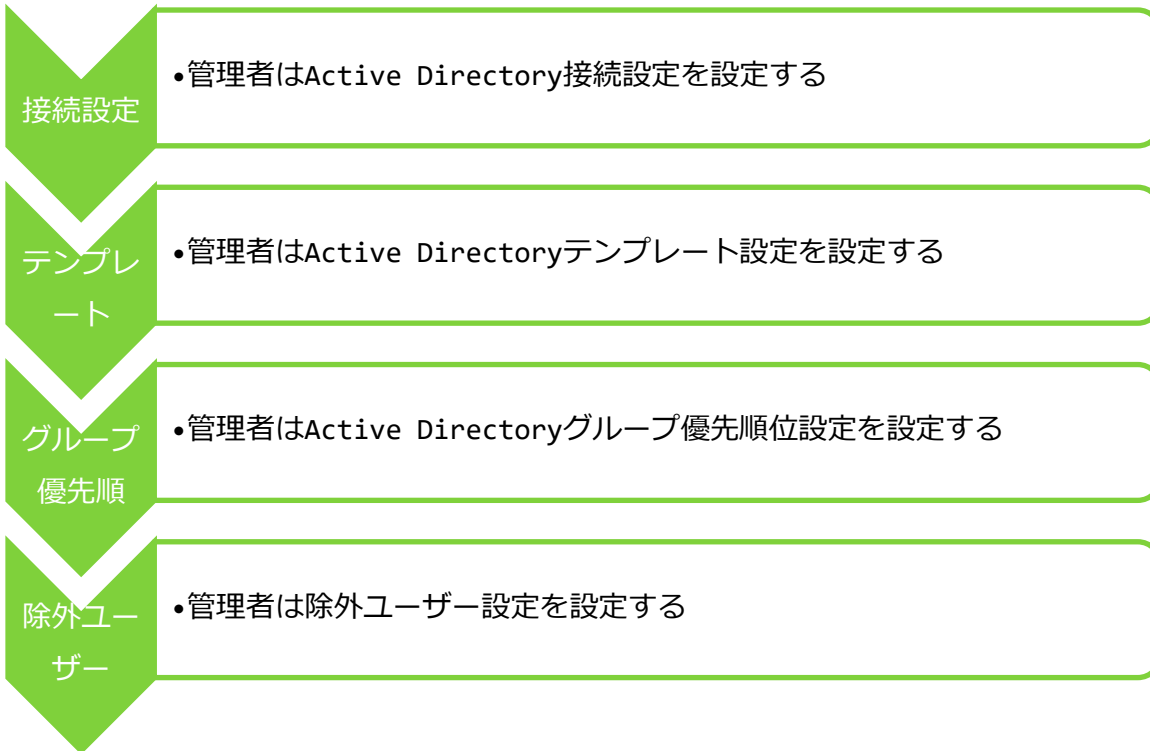


**Info** バージョンアップ時は、新規インストール後に表示される初期セットアップ画面は表示されません。  
改めて初期セットアップが必要な場合は、「3.2.4. 初期セットアップをする」を参照してください。

## 4. 設定

### 4.1. 概要

Active Directory ユーザー自動インポートの設定は以下の手順で行ってください。



Active Directory ユーザー自動インポートの設定は、NEXT マネージャーのコントロール設定画面から行います。



## 4.2. Active Directory 接続先の設定

### 4.2.1. 概要

Active Directory 接続設定を設定します。

Active Directory 接続設定はコントロール設定画面の「Active Directory 接続設定」をクリックして Active Directory 接続設定画面へ遷移します。



Active Directory 接続設定画面では以下の項目を設定します。

項目	説明
Active Directory ドメイン (必須)	Active Directory ユーザー自動インポートの接続対象の Active Directory ドメインを指定してください。 文字数：最小 2 文字、最大 255 文字 使用文字： ・半角英数字と記号（ハイフン(-)、ピリオド(.)のみ） ・ピリオド(.)はレベルの区切りのみ使用可能 初期値：設定なし 設定例： example.com
Active Directory 管理者 (必須)	Active Directory の接続に使用する Domain Admins グループのユーザー名を「NetBIOS ドメイン名¥ユーザー名」の形式で指定してください。 NetBIOS ドメイン名の使用文字： ・半角英数字と記号（ハイフン(-)のみ） ・最大 15 文字 ユーザー名の使用文字： ・半角英数字と記号（"/¥[]:; =,+*?<>を除く） ・最大 20 文字 初期値：設定なし 設定例： Dom¥admin
Active Directory 管理者パスワード (必須)	前項の Active Directory 管理者に紐づくパスワードを指定してください。 文字数：最大 255 文字 初期値：設定なし 設定例： password

**Info** Active Directory 接続設定は 1 件のみ設定が可能です。

Active Directory 接続設定が登録済みの場合、<削除>ボタンが表示されます。



<削除>ボタンをクリックすることで、Active Directory 接続設定を削除できます。

## 4.2.2. 設定

Active Directory 接続設定を具体的な例を用いて説明します。

前提：

- Active Directory ユーザー自動インポートの対象ドメイン名「next.com」
- Active Directory に接続する Domain Admins グループのユーザー
  - NetBIOS ドメイン名「next」
  - ユーザー名「administrator」
  - パスワード「password」

設定例：

以下のとおり設定します。

コントロール設定

### Active Directory接続設定

Active Directoryドメイン\*

Active Directory管理者\*

Active Directory管理者パスワード\*

[メニュー](#) [キャンセル](#) [登録](#) [削除](#)

## 4.3. テンプレートの設定

### 4.3.1. 概要

Active Directory ユーザー自動インポートは Active Directory ドメインから取得したユーザー情報を元にして、NEXT ユーザーの追加、削除を行います。

NEXT ユーザーとして追加する情報を指定するために、また、ドメインから取得した情報に依存しない設定項目をあらかじめ指定するために、登録情報のひな形（テンプレート）を利用します。このひな形を Active Directory テンプレートと呼びます。

Active Directory テンプレート設定はコントロール設定画面の「Active Directory テンプレート設定」をクリックして Active Directory テンプレート設定画面へ遷移します。



Active Directory テンプレート設定では Active Directory グループに対して 1 つのテンプレートを設定します。

## コントロール設定

### Active Directoryテンプレート設定

+ ≡

---

設定名 \*

Active Directoryグループ \*

Active Directoryグループ優先順位

NEXTユーザーID \*  置換文字列 ▾

NEXTユーザー名 \*  置換文字列 ▾

NEXTパスワード \*  置換文字列 ▾

権限 

管理者  
 サブシステム利用者  
 ポータル利用者

無効 有効 ▾

有効期間(開始)

有効期間(終了)  置換文字列 ▾

カードシリアル番号  置換文字列 ▾

Windowsアカウント

WindowsユーザーID \*  置換文字列 ▾

Windowsパスワード  置換文字列 ▾

項目追加 Windowsアカウント ▾ 追加

メニュー
キャンセル
登録

**Info** Active Directory テンプレート設定は最大 200 件まで登録できます。


Active Directory テンプレート設定画面では以下の項目を設定します。

項目	説明
設定名 (必須)	Active Directory テンプレート設定の設定名を指定してください。 文字数：最大 255 文字 初期値：設定なし 設定例：営業部テンプレート
Active Directory グループ (必須)	インポート対象の Active Directory グループを指定してください。 Active Directory グループに対して 1 つのテンプレートが設定可能です。 他のテンプレートの Active Directory グループと重複することはできません。 「Domain Users」や「Domain Admins」などの Active Directory に最初から存在しているセキュリティグループは利用できません。独自に作成したグループを指定してください。 文字数：最大 64 文字 使用文字：半角英数字と記号（#,+ "¥<>;を除く） 初期値：設定なし 設定例：Eigyo
Active Directory グループ優先順位	Active Directory ユーザーが複数グループに所属している場合に適用するテンプレートの優先順位です。 数字が小さいほど優先順位が高く、優先的にテンプレートが適用されます。 テンプレートを新規追加する際、優先順位は登録済みテンプレートの最後尾で登録されます。 Active Directory テンプレート設定画面では設定値の確認のみ行うことができ、優先順位の編集が必要なテンプレートの場合はテンプレートの登録後に Active Directory グループ優先順位設定画面で再設定してください。 優先順位の説明は「4.3.3. 複数のグループに所属するユーザーを対象にする場合」を参照してください。 Active Directory グループ優先順位の設定は「4.4 グループ優先順位の設定」を参照してください。



項目	説明
NEXT ユーザーID (必須)	<p>NEXT ユーザーID を設定してください。 設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %Username% (ユーザー名)</li> <li>● %DisplayName% (表示名)</li> <li>● %NtDomain% (ドメイン名)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 20 文字 使用文字：半角英数字と記号 (ハイフン、アンダーバー、ドットのみ) 初期値：%Username%</p>
NEXT ユーザー名 (必須)	<p>NEXT ユーザー名を設定してください。 設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %Username% (ユーザー名)</li> <li>● %DisplayName% (表示名)</li> <li>● %NtDomain% (ドメイン名)</li> <li>● %UserPrincipalName% (インターネット形式ログイン名)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 50 文字 初期値：%DisplayName%</p>
NEXT パスワード (必須)	<p>NEXT ユーザーパスワードを設定してください。 設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %Username% (ユーザー名)</li> <li>● %DisplayName% (表示名)</li> <li>● %NtDomain% (ドメイン名)</li> <li>● %UserPrincipalName% (インターネット形式ログイン名)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 32 文字 使用文字：半角英数字と記号 初期値：設定なし 設定例：password</p>
権限	<p>NEXT ユーザーのロール(役割)を指定してください。 ロール(役割)は複数指定することもできます。 NEXT ユーザーのロール設定については「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。 初期値：設定なし</p>

項目	説明
無効	<p>NEXT ユーザーを有効、または無効状態で作成するかを指定してください。</p> <p>初期値：有効</p>
有効期間(開始)	<p>NEXT ユーザーの有効期間(開始)を指定してください。</p> <p>未入力で期限無しとなります。</p> <p>ポリシー設定で「無期限の NEXT ユーザーを許可しない」がオンの場合は、テンプレート設定の登録はできますが Active Directory ユーザーインポートでエラーとなります。</p> <p>書式：年/月/日</p> <p>初期値：設定なし</p>
有効期間(終了)	<p>NEXT ユーザーの有効期間(終了)を指定してください。</p> <p>未入力で期限無しとなります。</p> <p>ポリシー設定で「無期限の NEXT ユーザーを許可しない」がオンの場合は、テンプレート設定の登録はできますが Active Directory ユーザーインポートでエラーとなります。</p> <p>設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %ExpireDate% (有効期限)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>書式：年/月/日</p> <p>初期値：%ExpireDate%</p>
カードシリアル番号	<p>NEXT ユーザーの IC カードシリアル番号を指定してください。</p> <p>設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %PostOfficeBox% (私書箱)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 50 文字</p> <p>使用文字：半角英数字 (NEXT ユーザーの追加時に小文字は大文字に変換して登録します)</p>

項目	説明
Windows アカウント	<p>NEXT ユーザーに設定する Windows アカウントを指定してください。</p> <p>Windows アカウントは 1 件から 32 件まで設定できます。</p> <p>Windows アカウントの追加は「項目追加」で Windows アカウントを選択した状態で&lt;追加&gt;ボタンをクリックしてください。</p> <p>Windows アカウントの削除は Windows アカウントの左側の&lt;ごみ箱&gt;ボタンをクリックしてください。</p>  <p>&lt;ごみ箱&gt;ボタンは Windows アカウントが 2 件以上追加されている状態で表示されます。</p>
Windows ユーザーID (必須)	<p>Windows ユーザーID を指定してください。</p> <p>設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %Username% (ユーザー名)</li> <li>● %DisplayName% (表示名)</li> <li>● %NtDomain% (ドメイン名)</li> <li>● %UserPrincipalName% (インターネット形式ログイン名)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 256 文字</p> <p>初期値：%NtDomain%¥%Username%</p>
Windows パスワード	<p>Windows ユーザーパスワードを指定してください。</p> <p>設定値には以下の置換文字列が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● %Username% (ユーザー名)</li> <li>● %DisplayName% (表示名)</li> <li>● %NtDomain% (ドメイン名)</li> <li>● %UserPrincipalName% (インターネット形式ログイン名)</li> </ul> <p>置換文字列については「4.3.2. 置換文字列」を参照してください。</p> <p>文字数：最大 127 文字</p> <p>初期値：設定なし</p>
項目追加	<p>追加したい項目を選択し、&lt;追加&gt;ボタンをクリックすることで項目追加できます。</p> <p>追加できる項目は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Windows アカウント</li> </ul>

**Info** NEXT ユーザーの顔認証オプションは Active Directory ユーザー自動インポートでは設定できません。  
そのため、Active Directory ユーザー自動インポートで追加された NEXT ユーザーの顔認証オプションの設定は、クライアント設定の顔認証の設定が適用されます。

**Info** NEXT ユーザー毎に顔認証オプションを設定する場合は、Active Directory ユーザー自動インポートで作成された NEXT ユーザーに対して、ユーザー管理画面から個別に設定するか、CSV ファイルによるユーザーインポート機能で設定してください。  
ユーザー管理画面の顔認証オプションの設定は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。  
CSV インポートについては「ARCACLAVIS NEXT CSV ファイルインポート・エクスポートガイド」を参照してください。

登録済みの Active Directory テンプレート設定を確認する場合は画面上部の<メニュー>ボタンをクリックし、表示される登録済設定一覧ダイアログから表示する設定名をクリックします。

## コントロール設定

Active Directoryテンプレート設定



新規の Active Directory テンプレート設定を作成する場合は画面上部の<新規追加>ボタンをクリックします。



<Active Directory テンプレート設定>の隣にある<新規作成>をクリックして Active Directory テンプレート設定を作成してください。

※既に除外ユーザー設定が作成されている場合と作成されていない場合で画面が異なります。



登録済みの Active Directory テンプレート設定を削除する場合、登録済みの Active Directory テンプレート設定を表示した状態で画面下の<削除>ボタンをクリックします。



**Info** テンプレート削除時の注意点として「4.3.5. テンプレート設定を削除、変更する場合の注意」を参照してください。

### 4.3.2. 置換文字列

Active Directory テンプレート設定画面では Active Directory ユーザー情報の設定値を NEXT ユーザーとして登録するための置換文字列が使用できます。

置換文字列を設定した項目は、Active Directory ユーザー情報の設定値に置き換えられて登録されます。置換文字列の使用は入力項目の右側に<置換文字列▼>ボタンが表示されている入力項目に限ります。

NEXTユーザーID*	<input type="text" value="%Username%"/>	置換文字列▼
NEXTユーザー名*	<input type="text" value="%DisplayName%"/>	置換文字列▼
NEXTパスワード*	<input type="text"/>	置換文字列▼
権限	<input type="text" value="管理者"/> <input type="text" value="サブシステム利用者"/> <input type="text" value="ポータル利用者"/>	
無効	<input type="text" value="有効"/>	
有効期間(開始)	<input type="text"/>	

<置換文字列▼>ボタンをクリックしてドロップダウンメニューを選択することで、置換文字列が設定できます。

NEXTユーザーID*	<input type="text" value="%Username%"/>	置換文字列▼
NEXTユーザー名*	<input type="text" value="%DisplayName%"/>	%Username% (ユーザー名) %DisplayName% (表示名) %NtDomain% (ドメイン名)
NEXTパスワード*	<input type="text"/>	
権限	<input type="text" value="管理者"/>	

**Info**

以下のように入力することで置換文字列の複数使用や、置換文字列と固定値のような設定が可能です。

NEXTユーザー名*	<input type="text" value="%NtDomain%@%DisplayName%"/>	置換文字列▼
NEXTパスワード*	<input type="text" value="%Username%_abc"/>	置換文字列▼

NEXT ユーザー名：「ドメイン名」 + “@” + 「表示名」

NEXT パスワード：「ユーザー名」 + “\_abc”

Active Directory テンプレート設定画面で使用できる置換文字列は以下のとおりです。

No	名称	置換文字列	説明
1	インターネット形式ログイン名	%UserPrincipalName%	ユーザー ログオン名です。 例：user01@example.co.jp
2	ドメイン名	%NtDomain%	ユーザー ログオン名(Windows 2000 より前)の「NetBIOS ドメイン名」です。 (末尾の “¥” は除く)
3	ユーザー名	%Username%	ユーザー ログオン名(Windows 2000 より前)の「ユーザー名」です。
4	有効期限	%ExpireDate%	アカウントの期限です。 アカウントの期限が「なし」の場合は設定値無しで登録されます。
5	表示名	%DisplayName%	表示名です
6	私書箱	%PostOfficeBox%	私書箱です。 ICカードのシリアル番号での使用を想定しています。

上記表の No に対応した Active Directory のユーザープロパティにおける該当箇所は以下のとおりです。

NewUser01のプロパティ

ダイヤルイン 環境 セッション リモート制御  
リモート デスクトップ サービスのプロファイル COM+ フリガナ  
全般 住所 アカウント プロファイル 電話 組織 所属するグループ

ユーザー ロゴオン名 (U):  
NewUser01 1 @test.co.jp

ユーザー ロゴオン名 (Windows 2000 より前)(W):  
TEST 2 NewUser01 3

ログオン時間 (L)... ログオン先 (O)...

アカウントのロックを解除する(N)

アカウント オプション(O):

ユーザーは次回ログオン時にパスワード変更が必要  
 ユーザーはパスワードを変更できない  
 パスワードを無期限にする  
 暗号化を元に戻せる状態でパスワードを保存する

アカウントの期限

なし(W) 4  
 有効期限(E): 2022年 6月 1日

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

NewUser01のプロパティ

ダイヤルイン 環境 セッション リモート制御  
リモート デスクトップ サービスのプロファイル COM+ フリガナ  
全般 住所 アカウント プロファイル 電話 組織 所属するグループ

NewUser01

姓(L):

名(E): NewUser01 イニシャル(I):

表示名(S): 5 NewUser01

説明(D):

事業所(S):

電話番号(I): その他(Q)...

電子メール(M):

Web ページ(W): その他(B)...

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

NewUser01のプロパティ

ダイヤルイン 環境 セッション リモート制御  
リモート デスクトップ サービスのプロファイル COM+ フリガナ  
全般 住所 アカウント プロファイル 電話 組織 所属するグループ

国/地域(Q):

郵便番号(Z): 000-0000

都道府県(U):

市区町村(S):

私書箱(B): 6 ACDE1234

番地(S):

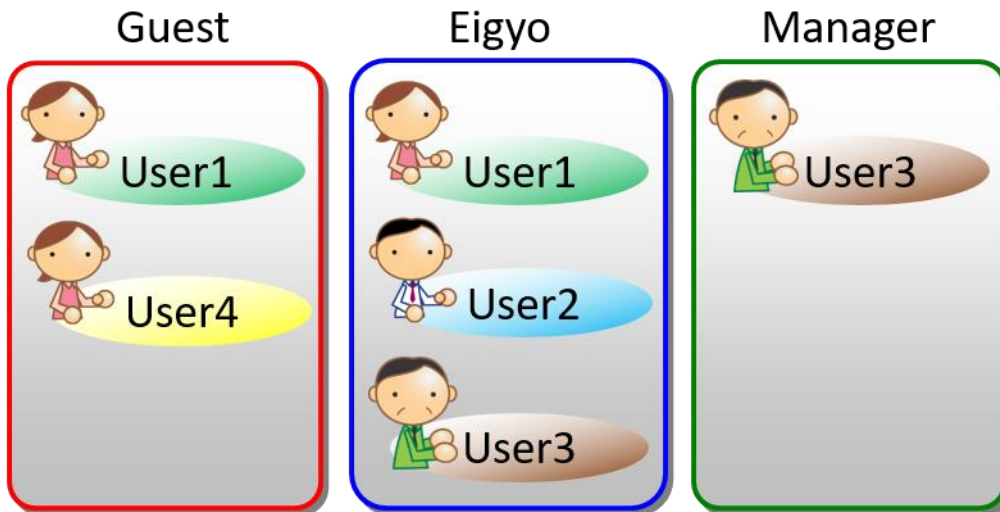
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ







## 4.3.3. 複数のグループに所属するユーザーを対象にする場合

Active Directory ユーザーが複数のグループに所属している場合は優先順位の高いテンプレートが適用されます。

例として、以下のグループとユーザーが Active Directory ドメインに登録されている状態での、テンプレート設定と、適用されるテンプレートとの関係を示します。







	説明
 User1	Guest グループと Eigyo グループに所属しています。
 User2	Eigyo グループにのみ所属しています。
 User3	Eigyo グループと Manager グループに所属しています。
 User4	Guest グループにのみ所属しています。

例 1：以下の Active Directory テンプレート設定が設定されている場合

優先順位	テンプレートの内容
1	設定名：営業部テンプレート Active Directory グループ：Eigyo





この場合の Active Directory ユーザー自動インポートの結果は以下のとおりです。

	インポート結果
 User1	営業部テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User2	営業部テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User3	営業部テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User4	Guest グループに対するテンプレートが無い場合、NEXT ユーザーは作成されません。

例 2 : 以下の Active Directory テンプレート設定が設定されている場合

優先順位	テンプレートの内容
1	設定名 : ゲスト用テンプレート Active Directory グループ : Guest
2	設定名 : 管理職用テンプレート Active Directory グループ : Manager
3	設定名 : 営業部テンプレート Active Directory グループ : Eigyo

この場合の Active Directory ユーザー自動インポートの結果は以下のとおりです。

	インポート結果
 User1	ゲスト用テンプレートと営業部テンプレートが該当。 優先順位の高いゲスト用テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User2	営業部テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User3	管理職用テンプレートと営業部テンプレートが該当。 優先順位の高い管理職用テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。
 User4	ゲスト用テンプレートが適用され、NEXT ユーザーが作成されます。

#### 4.3.4. 設定例

Active Directory テンプレート設定を具体的な例を用いて説明します。

前提：

- Active Directory ユーザー自動インポート対象のグループ「Eigyo」
- NEXT ユーザー情報
  - NEXT ユーザーID : Active Directory のユーザー名
  - NEXT ユーザー名 : Active Directory の表示名
  - NEXT パスワード : password
  - 権限 : 一般ユーザー (NEXT クライアント認証の利用のみ)
  - 無効 : 有効 (NEXT クライアント認証が利用できる)
  - 有効期間(開始) : 2022 年 4 月 1 日から利用できる
  - 有効期間(終了) : Active Directory の有効期限まで利用できる
  - カードシリアル番号 : Active Directory の私書箱
  - Windows アカウント
    - ◇ 2 件の Windows アカウント
    - ◇ 1 件目は「{Active Directory のドメイン名}¥{ Active Directory のユーザー名}」で、パスワードは「password」
    - ◇ 2 件目は「.¥{Active Directory のユーザー名}」で、パスワードは無し

設定例：

以下のとおり設定します。

### Active Directoryテンプレート設定

設定名 \* 営業部テンプレート

Active Directoryグループ \* Eigyo

Active Directoryグループ優先順位 1

NEXTユーザーID \* %Username% 置換文字列 ▾

NEXTユーザー名 \* %DisplayName% 置換文字列 ▾

NEXTパスワード \* password 置換文字列 ▾

権限  
管理者  
サブシステム利用者  
ポータル利用者

無効 有効 ▾

有効期間(開始) 2024/04/01

有効期間(終了) %ExpireDate% 置換文字列 ▾

カードシリアル番号 %POSTOFFICEBOX% 置換文字列 ▾

Windowsアカウント

WindowsユーザーID \* %NtDomain%\%Username% 置換文字列 ▾

Windowsパスワード password 置換文字列 ▾

項目追加 Windowsアカウント ▾ 追加

メニュー キャンセル 登録 削除

**Info** Active Directory テンプレート設定では、NEXT パスワード、Windowsパスワードの設定文字列は暗号化されません。  
テンプレート設定を利用して作成された NEXT ユーザー情報の NEXT パスワード、Windowsパスワードは暗号化されます。

#### 4.3.5. テンプレート設定を削除、変更する場合の注意

Active Directory ユーザー自動インポートが実行され、NEXT ユーザーが作成された後に Active Directory テンプレート設定を削除、変更する場合は注意が必要です。

例を用いて説明します。

前提：

- Active Directory の「User1」ユーザーは「Eigyo」グループに所属
- Active Directory テンプレート設定に「Eigyo」グループのテンプレートが登録済み
- Active Directory ユーザー自動インポートが実行され、「User1」の NEXT ユーザーが作成済み

例 1：Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーが作成済みの状態でテンプレート削除

手順：

1. Active Directory テンプレート設定から「Eigyo」グループのテンプレートを削除する
2. Active Directory ユーザー自動インポートを実行する

結果：

Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーの「User1」は削除されます。

この時、Active Directory ユーザーに「User1」は存在していますが、「User1」が所属する「Eigyo」グループに対するテンプレートが無い状態となるため、NEXT ユーザーの「User1」は削除対象となります。

例 2 : Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーが作成済みの状態でテンプレートのグループを変更

手順 :

1. Active Directory テンプレート設定から「Eigyo」グループのテンプレートを「Eigyo1」グループに変更
2. Active Directory ユーザー自動インポートを実行する

結果 :

Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーの「User1」は削除されます。

この時、Active Directory ユーザーに「User1」は存在していますが、「User1」が所属する「Eigyo」グループに対するテンプレートが無い状態となるため、NEXT ユーザーの「User1」は削除対象となります。

**Info** Active Directory ユーザー自動インポートで意図しない NEXT ユーザーが削除された場合は、Active Directory ユーザーの所属するグループに対するテンプレートが設定されているかご確認ください。

例 3 : Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーが作成済みの状態でテンプレートの各項目を変更

手順 :

1. Active Directory テンプレート設定から「Eigyo」グループのテンプレートの「カードシリアル番号」の値を変更
2. Active Directory ユーザー自動インポートを実行する

結果 :

Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザー「User1」は更新されません。

Active Directory ユーザー自動インポートは、NEXT ユーザー情報の登録、削除を行います。更新は行いません。そのため、登録済みの NEXT ユーザーの更新が必要な場合は以下のいずれかの操作を行ってください。

- ユーザー管理画面から NEXT ユーザーの設定値を更新する。
- CSV インポートで NEXT ユーザーを更新する。

## 4.4. グループ優先順位の設定

### 4.4.1. 概要

Active Directory グループ優先順位設定画面では登録済みテンプレートの優先順位を設定します。  
Active Directory グループ優先順位設定はコントロール設定画面の「Active Directory グループ優先順位設定」をクリックして Active Directory グループ優先順位設定画面へ遷移します。



Active Directory グループ優先順位設定画面では登録済みのテンプレートが一覧表示されます。





#### 4.4.2. 優先順位設定を使用したテンプレートの適用

Active Directory グループ優先順位設定は Active Directory ユーザー自動インポート実行時に優先的に適用するテンプレートを設定します。

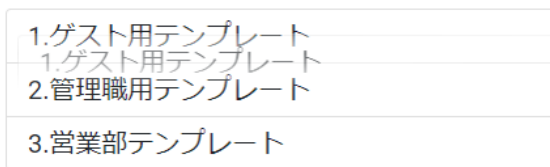
具体例として「4.3.3. 複数のグループに所属するユーザーを対象にする場合」を参照してください。

#### 4.4.3. 設定

優先順位の変更は、テンプレートの設定名をドラッグします。



ドラッグ中の項目は透過表示され、順序の入れ替えができます。



ドロップで順序が確定します。



最後に<登録>ボタンをクリックすることで優先順位が確定します。

## 4.5. 除外ユーザーの設定

### 4.5.1. 概要

除外ユーザー設定画面では Active Directory ユーザー自動インポートの対象から除外するユーザーを設定します。

除外ユーザー設定はコントロール設定画面の「除外ユーザー設定」をクリックして除外ユーザー設定画面へ遷移します。



除外ユーザー設定画面では以下の項目を設定します。

項目	説明
除外ユーザー (必須)	<p>除外ユーザーを改行区切りで複数ユーザー分指定してください。</p> <p>ドメイン名の入力は不要で、「example¥User1」の場合は「User1」のみ入力してください。</p> <p>文字数：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ユーザー毎に最大 20 文字（20 文字を超えた場合、21 文字以降は切り捨て）</li> <li>● 改行含め総文字数 2048 文字</li> </ul> <p>禁止文字："/¥[]:; =,+*?&lt;&gt;</p> <p>初期値：設定なし</p>

**Info** 除外ユーザー設定は 1 件のみ設定が可能です。

**Info** Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーが作成された後に除外ユーザーを追加した場合は、Active Directory ユーザー自動インポートの削除の対象となりません。

除外ユーザーに設定した NEXT ユーザーを削除する必要がある場合は NEXT マネージャーのユーザー管理から削除してください。

除外ユーザー設定が登録済みの場合、<削除>ボタンが表示されます。



<削除>ボタンをクリックすることで、除外ユーザー設定を削除できます。

## 4.5.2. 設定

除外ユーザー設定を具体的な例を用いて説明します。

前提：

- Active Directory ユーザーに「Administrator」、「TestUser」を登録済み
  - ユーザーは「example」グループに所属
- Active Directory テンプレート設定で「example」グループに対するテンプレートが設定済み
- Active Directory ユーザー自動インポートは実行されておらず、NEXT ユーザーに「Administrator」、「TestUser」は作成されていない

設定例：

以下のとおり設定します。



除外ユーザー設定を上記のとおり設定することで、Active Directory ユーザー自動インポートが実行されても「Administrator」、「TestUser」のNEXT ユーザーは作成されません。

## 5. Active Directory ユーザー自動インポートの利用

### 5.1. Active Directory ユーザーアップローダーの定期実行

Active Directory ユーザー自動インポートは、Active Directory ユーザーアップローダーのインストール時に以下のタスクが登録され、有効化されます。

これにより定期的に Active Directory ユーザー自動インポートが実行されます。

登録されるタスクスケジューラは以下のとおりです。

項目	設定値
タスクスケジューラ名	NEXTAdUserUploader
実行時間	毎日 AM1:00
タスクの実行時に使うユーザーアカウント	SYSTEM
ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する	ON ※ユーザーがログオンしていなくても実行されます

**Info** タスクスケジューラの実行間隔を変更する場合は、「7.4. Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの実行間隔」を参照してください。

**Info** タスクスケジューラを停止する場合は、「7.5. Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの停止」を参照してください。

## 5.2. Active Directory ユーザーアップローダーの手動実行

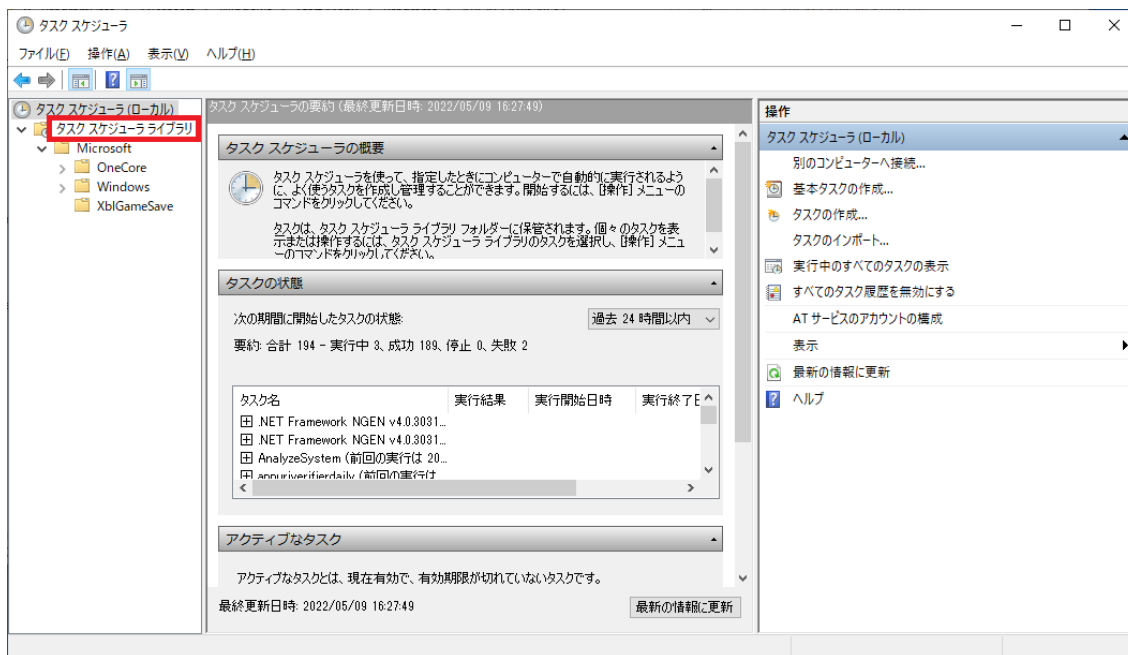
Active Directory ユーザー自動インポートを定期実行とは別に実行する場合はタスクスケジューラを手動で実行します。

手動実行の手順は以下のとおりです。

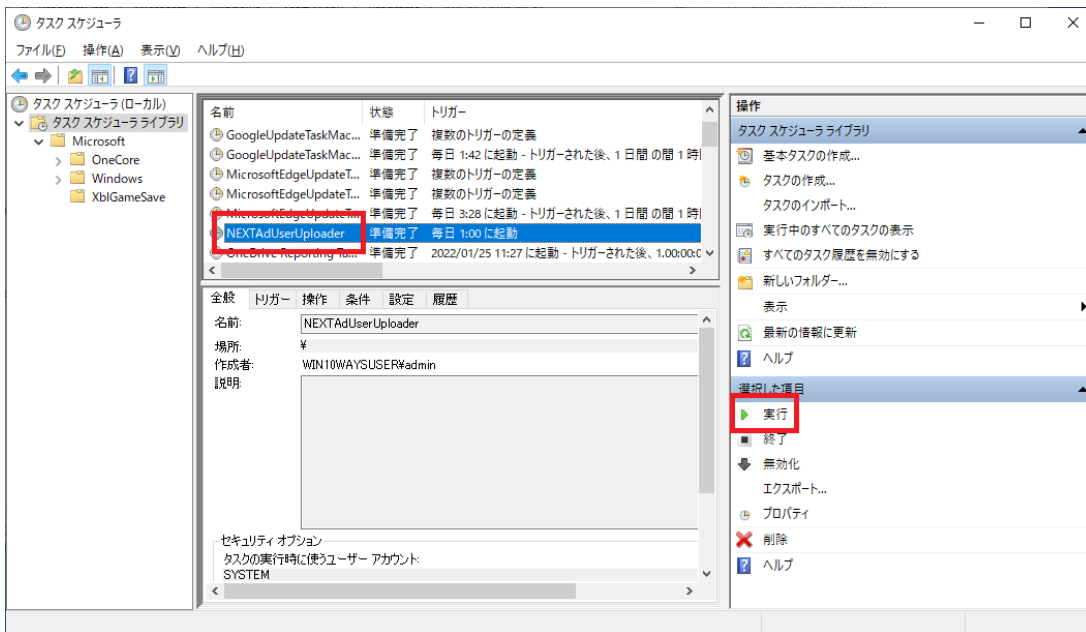
1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。

**Info** Active Directory ユーザーアップローダーを NEXT サーバー用コンピューターにインストールしている場合は、NEXT サーバー用コンピューターにサインインしてください。

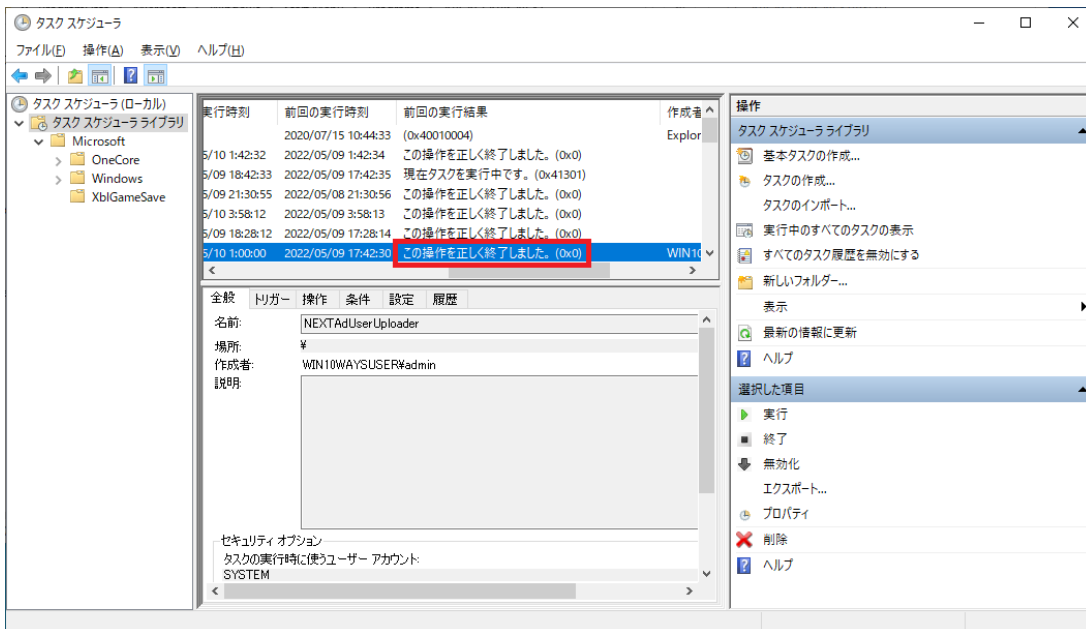
2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラを開きます。
3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。「タスク スケジューラ ライブラリ」をクリックします。



4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。「NEXTAdUserUploader」を選択し、「操作」ウィンドウの「実行」をクリックします。



5. しばらく待ってから「最新の情報に更新」をクリックします。実行したタスクの「前回の実行結果」が「この操作を正しく終了しました。(0x0)」と表示されれば Active Directory ユーザーアップローダーの実行は完了です。



**Info** 「Active Directory ユーザー自動インポート」は「Active Directory ユーザーアップローダー」と「Active Directory ユーザーインポート」の2つが完了して初めて完了です。「Active Directory ユーザーインポート」はジョブの実行完了待ちです。

### 5.3. Active Directory ユーザー自動インポートの動作

#### 5.3.1. 概要

Active Directory ユーザー自動インポートは実行時に NEXT サーバーから設定情報を取得します。取得する設定情報は以下のとおりです。

設定情報	説明
Active Directory 接続設定	コントロール設定画面の Active Directory 接続設定で設定した内容です。 Active Directory ユーザー自動インポートの実行には Active Directory 接続設定は必ず設定されている必要があります。設定内容については「4.2. Active Directory 接続先の設定」を参照してください。
Active Directory テンプレート設定	コントロール設定画面の Active Directory テンプレート設定で設定した内容です。 Active Directory ユーザー自動インポートの実行には Active Directory テンプレート設定は 1 件以上設定されている必要があります。設定内容については「4.3. テンプレートの設定」を参照してください。



設定情報は実行の度に NEXT サーバーから取得します。

Active Directory ユーザー自動インポートが設定不備等でエラーとなった場合、コントロール設定画面で再設定した後に Active Directory ユーザー自動インポートを再実行することで、再設定された設定値でリトライすることができます。



設定情報が設定されていない場合、または設定情報取得に失敗した場合は Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターのイベントログにエラーメッセージを出力し、処理を中断します。

エラーメッセージの説明は「ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧」を参照してください。



### 5.3.2. 動作

Active Directory ユーザー自動インポートは Active Directory ユーザーアップローダーと Active Directory ユーザーインポートで動作します。

Active Directory ユーザーアップローダーでは Active Directory ユーザー情報を取得し、NEXT サーバーにアップロードします。

Active Directory ユーザーインポートではアップロードされた Active Directory ユーザー情報を基に NEXT ユーザー情報を作成し NEXT ユーザーの追加、削除を行います。

それぞれの動作について説明します。

#### Active Directory ユーザーアップローダーの動作

Active Directory ユーザーアップローダーはタスクスケジューラから実行され、「設定情報取得」「Active Directory ユーザー情報収集」「アップロード」の順に処理します。

##### 1. 設定情報取得

NEXT サーバーから設定情報を取得します。  
詳細は「5.3.1. 概要」を参照してください。

##### 2. Active Directory ユーザー情報収集

Active Directory テンプレート設定の「Active Directory グループ」で指定されたグループに所属する Active Directory ユーザー情報を取得します。  
Active Directory の接続は Active Directory 接続設定を使用して行います。

##### 3. アップロード

Active Directory ユーザー情報を NEXT サーバーにアップロードし、Active Directory ユーザーインポートのジョブを登録します。

Active Directory ユーザーインポートについては「Active Directory ユーザーインポートの動作」を参照してください。



Active Directory ユーザーアップローダーでエラーとなった場合は Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターのイベントログにエラーメッセージを出力し、処理を中断します。

エラーメッセージの説明は「ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧」を参照してください。

## Active Directory ユーザーインポートの動作

Active Directory ユーザーインポートではアップロードされた Active Directory ユーザー情報を基に NEXT ユーザー情報を作成し NEXT ユーザーの追加、削除を行います。

Active Directory ユーザー情報のアップロード後、Active Directory ユーザーインポートはジョブとしてジョブ管理に追加されます。

ジョブはバックグラウンドで実行するため、Active Directory ユーザーインポートの処理に時間がかかる場合でも別の操作をしていただくことが可能です。

Active Directory ユーザーインポートは「変換処理」「事前チェック」「インポート」「結果表示」の順に処理します。

### 1. 変換処理

Active Directory ユーザー情報から Active Directory テンプレート設定を基に NEXT ユーザー情報へ変換します。

### 2. 事前チェック

NEXT ユーザー情報として追加できないデータが含まれていないかをチェックします。

事前チェックでエラーの含まれる NEXT ユーザーが見つかった場合でも中断せずに、エラーの無い NEXT ユーザーのインポートは実行されます。

**Info** エラーの発生した NEXT ユーザーはインポートされません。  
CSV インポートでは事前チェックでエラーが1件でも見つければインポートが中断されるため、Active Directory ユーザー自動インポートとは動作が異なることにご注意ください。

### 3. インポート

NEXT ユーザーの削除、追加を実行します。

**Info** インポート実行中に不測の事態(ネットワーク切断、DB 停止等)が発生した場合は NEXT ユーザー単位でロールバックが行われます。そのため既に追加、削除が実行された NEXT ユーザーについてはロールバックされません

### 4. 結果表示

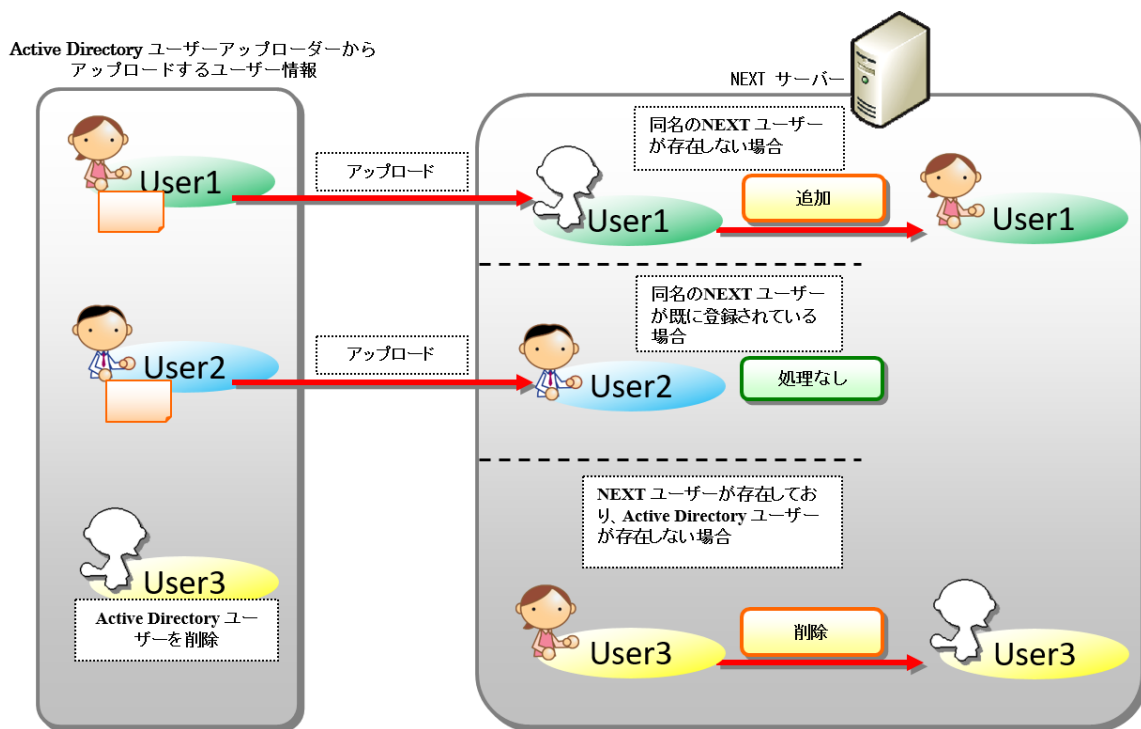
インポートを実行した NEXT ユーザー、またはインポートできなかった NEXT ユーザーのエラー内容を Active Directory ユーザーインポート結果画面に表示します。

### 5.3.3. 詳細

Active Directory ユーザー自動インポートの詳細な仕様を説明します。

#### NEXT ユーザーの追加、削除判定

Active Directory ユーザーインポートは Active Directory ユーザーが存在するか、NEXT ユーザーが存在するかで NEXT ユーザーの追加/削除の判定を行います。



**Info** 除外ユーザーに設定されている NEXT ユーザーの追加は行いません。

**Info** 除外ユーザーに設定されている場合でも Active Directory ユーザーが削除された場合は NEXT ユーザーの削除は行われます。

**Info** Active Directory ユーザー自動インポート以外で追加されたユーザーは削除されません。詳細は「削除対象外ユーザー」を参照してください。

## 削除対象外ユーザー

Active Directory ユーザーインポートの削除対象となる NEXT ユーザーは、Active Directory ユーザーインポートで作成された NEXT ユーザーに限ります。

下記のような Active Directory ユーザーインポート以外で作成された NEXT ユーザーは削除されません。

- NEXT マネージャーのユーザー管理画面で作成された NEXT ユーザー
- CSV インポートで作成された NEXT ユーザー

例を用いて説明します。

前提：

- Active Directory ユーザーに「User1」が存在していない
- NEXT ユーザーに「User1」が存在している
  - 「User1」は NEXT マネージャーのユーザー管理画面で作成

この状態で Active Directory ユーザーインポートを実行した場合、NEXT ユーザーの「User1」は削除されません。

## NEXT ユーザーの関連情報の追加、削除

Active Directory ユーザーインポートは NEXT ユーザーと合わせて NEXT ユーザー関連情報の追加、削除を行います。

**Info** NEXT ユーザー関連情報は NEXT ユーザーに紐づく情報（ロール設定、Windows アカウント、IC カード情報等）を指します。

処理種別毎の NEXT ユーザー関連情報の処理は以下のとおりです。

処理種別	処理
追加	NEXT ユーザーと合わせて NEXT ユーザー関連情報の追加を行います。
更新	Active Directory ユーザーインポートでは NEXT ユーザー情報、および NEXT ユーザー関連情報の更新は行いません。NEXT ユーザー作成後、NEXT ユーザー関連情報に該当する Active Directory ユーザー情報を追加、削除された場合も NEXT ユーザー情報の更新を行いません。
削除	NEXT ユーザーと合わせて NEXT ユーザー関連情報の削除を行います。

## テンプレートが削除されたユーザーの処理

Active Directory ユーザーインポートで NEXT ユーザーを作成した後にユーザーに対応した Active Directory テンプレートが削除された場合、NEXT ユーザーは削除対象となります。

具体的な例として「4.3.5. テンプレート設定を削除、変更する場合の注意」の「例 1 : Active Directory ユーザー自動インポートで NEXT ユーザーが作成済みの状態でテンプレート削除」を参照してください。

### 5.3.4. Active Directory ユーザーアップローダーのエラーメッセージ

Active Directory ユーザーアップローダー実行時にエラーとなった場合、Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターのイベントログにエラーメッセージを出力します。

エラーメッセージの説明は「ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧」を参照してください。

Active Directory ユーザーアップローダー実行時にエラーが発生し、問題が解決しない場合は、「ARCACLAVIS NEXT トラブルシューティングガイド」を参照してください。

## 6. NEXT マネージャーによる状況の確認

### 6.1. 概要

Active Directory ユーザーインポートの実行結果はNEXT マネージャーのジョブ管理画面、または Active Directory ユーザーインポート結果画面で確認します。

### 6.2. ジョブの確認

#### 6.2.1. ジョブ管理画面

Active Directory ユーザーインポートを実行するとジョブ管理画面にジョブとして追加されます。ジョブはバックグラウンドで実行され、ジョブが追加された後は別の操作をしていただいても構いません。ジョブ管理画面では実行状態の確認と状態毎の操作を実施することができます。

##### ジョブ管理

再表示

	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報
操作 ▼	●	Active Directoryユーザーインポート	2022/09/02 10:15:15	2022/09/02 10:15:15	2022/09/02 10:15:24	System	ジョブ停止
操作 ▼	✖	Active Directoryユーザーインポート	2022/09/02 10:15:02	2022/09/02 10:15:02	2022/09/02 10:15:03	System	
操作 ▼	✔	Active Directoryユーザーインポート	2022/09/02 10:14:41	2022/09/02 10:14:41	2022/09/02 10:14:45	System	

**Info** 終了状態のジョブは 100 件まで保存できます。  
100 件を超えた終了状態のジョブは、古い終了状態のジョブから順に削除されます。

## ◆ ジョブの状態

状態	説明														
未実行	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作</td> <td>Active Directoryユーザーインポート</td> <td>2022/05/11 11:24:24</td> <td></td> <td></td> <td>System</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ジョブが追加され、まだ実行されていない状態です。 ジョブは追加された順に 1 件ずつ実行されます。</p>	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:24			System	
状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報									
操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:24			System										
実行中	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作</td> <td>Active Directoryユーザーインポート</td> <td>2022/05/11 11:27:42</td> <td>2022/05/11 11:27:42</td> <td></td> <td>System</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>実行中の状態です。</p>	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:27:42	2022/05/11 11:27:42		System	
状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報									
操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:27:42	2022/05/11 11:27:42		System										
完了	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作</td> <td>Active Directoryユーザーインポート</td> <td>2022/05/11 11:24:24</td> <td>2022/05/11 11:24:24</td> <td>2022/05/11 11:24:24</td> <td>System</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ジョブが正常に実行完了した状態です。</p>	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:24	2022/05/11 11:24:24	2022/05/11 11:24:24	System	
状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報									
操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:24	2022/05/11 11:24:24	2022/05/11 11:24:24	System										
エラー	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作</td> <td>Active Directoryユーザーインポート</td> <td>2022/05/11 11:11:31</td> <td>2022/05/11 11:11:31</td> <td>2022/05/11 11:11:31</td> <td>System</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ジョブが異常終了した状態です。</p>	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:11:31	2022/05/11 11:11:31	2022/05/11 11:11:31	System	
状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報									
操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:11:31	2022/05/11 11:11:31	2022/05/11 11:11:31	System										
停止	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作</td> <td>Active Directoryユーザーインポート</td> <td>2022/05/11 11:24:12</td> <td>2022/05/11 11:24:12</td> <td>2022/05/11 11:24:21</td> <td>System</td> <td>ジョブ停止</td> </tr> </tbody> </table> <p>[操作]-[停止]によりジョブが停止した状態です。</p>	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:12	2022/05/11 11:24:12	2022/05/11 11:24:21	System	ジョブ停止
状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報									
操作	Active Directoryユーザーインポート	2022/05/11 11:24:12	2022/05/11 11:24:12	2022/05/11 11:24:21	System	ジョブ停止									

**Info** ジョブ管理画面は自動で画面更新が行われません。  
ジョブ管理画面の<再表示>ボタンを押下することでジョブ管理画面を最新の状態に更新します。



## ◆ ジョブの操作

操作	選択可能な状態	説明
削除	実行中以外	ジョブを削除します。 状態が実行中ではない状態に選択できます。
停止	実行中	実行中のジョブを実行された時点で停止します。
結果表示	実行完了時	Active Directory ユーザーインポート結果画面に遷移します。

## 6.2.2. Active Directory ユーザーインポート結果画面

Active Directory ユーザーインポート結果画面では Active Directory ユーザーインポートの詳細な実行結果を確認できます。

Active Directory ユーザーインポート結果画面に表示されるエラーメッセージ一覧（以下緑枠）、インポート結果一覧（以下青枠）とエラー詳細一覧（以下赤枠）のメッセージについて以下に記載します。

### インポート結果一覧

状態	エラー箇所	内容
✖	事前チェック	登録できないデータが含まれています。 エラー詳細を確認しActive Directoryユーザー情報、またはActive Directoryテンプレート設定を設定しActive Directoryユーザーアップローダーを再実行してください。

状態	登録内容	結果
i	NEXTユーザー情報の削除	処理対象無し
⚠	NEXTユーザー情報の追加	2/8件完了

[登録ユーザー確認](#)

### エラー詳細一覧

[ダウンロード](#)

エラーレコード	項目名	値	エラー
	NEXTユーザーID		必須項目です
AddADUser0003!	NEXTユーザーID	AddADUser0003!	入力書式が正しくありません
AddADUser0011	NEXTユーザーID	AddADUser0011	登録データ内でレコードが重複しています
AddADUser0013	有効期間(開始)	2022/01/01	期間（開始）が期間（終了）よりも未来日付になっています
AddADUser0041	有効期間(終了)	2022/12/31a	日付の書式が正しくありません

[ジョブ管理](#)

**Info** エラー詳細一覧の内容は、<ダウンロード>ボタンより CSV 形式でファイル出力が可能です。

**Info** エラー詳細一覧の CSV ファイル名は「import\_error.csv」で出力します。  
※ファイルが存在する場合、自動でファイル名の末尾に「（1）」等が付加されます。





エラー詳細一覧で表示できる内容は 100 件までです。100 件を超える場合は、以下メッセージが表示されます。

「エラー件数が 100 件を超えています。101 件目以降はダウンロードしてご確認ください。」  
101 件目以降を確認する場合、<ダウンロード>ボタンをクリックしてください。

## エラー詳細一覧

ダウンロード

エラー件数が100件を超えています。101件目以降はダウンロードしてご確認ください。

エラーレコード	項目名	値	エラー
AddADUser0001!	NEXTユーザーID	AddADUser0001!	入力書式が正しくありません
AddADUser0001!	カードシリアル番号	ABCD0001	他のユーザーで既に使用されているICカードです
AddADUser0002!	NEXTユーザーID	AddADUser0002!	入力書式が正しくありません
AddADUser0003!	NEXTユーザーID	AddADUser0003!	入力書式が正しくありません



### ◆ エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ一覧は登録、削除できなかった場合のエラー内容を一覧表示します。  
エラーメッセージ一覧に表示されるエラーメッセージは以下のとおりです。

出力メッセージ	説明
Active Directory テンプレート設定が設定されていません。 コントロール設定から Active Directory テンプレート設定を設定した後、Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。	Active Directory テンプレート設定が設定されていない状態で Active Directory ユーザーアップローダーが実行されたため、インポートを中断しました。 Active Directory テンプレート設定を設定して Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。
Active Directory グループ([%S])の Active Directory テンプレート設定が見つからないため登録できません。 コントロール設定から Active Directory テンプレート設定を設定した後、Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。	Active Directory グループに対応した Active Directory テンプレート設定が見つからなかったため、インポートを中断しました。 Active Directory テンプレート設定を設定して Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。 凡例： ・ %S : Active Directory グループ名

出力メッセージ	説明
<p>登録できないデータが含まれています。 エラー詳細を確認し Active Directory ユーザー情報、または Active Directory テンプレート設定を設定し Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>	<p>変換処理で変換に失敗した場合や、事前チェックで不正な値が含まれていることで登録できない NEXT ユーザーが存在しています。 ユーザー毎のエラーの詳細はエラー詳細一覧に表示されています。 エラー詳細一覧を確認して Active Directory ユーザー情報、または Active Directory テンプレート設定を設定し Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>
<p>既に追加されているため、登録できないデータがあります。 エラー詳細、NEXT ユーザー情報を確認してください。</p>	<p>登録の直前で NEXT ユーザーが更新されたことで競合が発生し、Active Directory ユーザーインポートが登録できませんでした。 エラーが発生したユーザーはユーザー毎にエラー詳細一覧に表示されています。 エラー詳細一覧を確認して Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>
<p>既に削除されているため、削除できないデータがあります。 エラー詳細、NEXT ユーザー情報を確認してください。</p>	<p>削除の直前で NEXT ユーザーが更新されたことで競合が発生し、Active Directory ユーザーインポートが削除できませんでした。 エラーが発生したユーザーはユーザー毎にエラー詳細一覧に表示されています。 エラー詳細一覧を確認して Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>
<p>NEXT ユーザー情報の登録に失敗しました。 Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>	<p>NEXT ユーザー情報の登録中に DB 異常などの意図しない例外により中断しました。 NEXT サーバーに異常がないかご確認いただき、Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>
<p>NEXT ユーザー情報の削除に失敗しました。 Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>	<p>NEXT ユーザー情報の削除中に DB 異常などの意図しない例外により中断しました。 NEXT サーバーに異常がないかご確認いただき、Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>
<p>予期しないエラーが発生したため、処理を中断しました</p>	<p>DB 異常時などの意図しない例外によりインポートを中断しました。 NEXT サーバーに異常がないかご確認いただき、Active Directory ユーザーアップローダーを再実行してください。</p>

- ◆ インポート結果一覧  
インポート処理結果を出力します。

項目	説明
状態	状態をアイコンで表示します。 成功：  エラー、未実施： 
登録内容	処理種別毎に以下を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● NEXT ユーザー情報の削除</li> <li>● NEXT ユーザー情報の追加</li> </ul>
結果	実施した件数を「N/N 件完了」（N は数字）の形式で表示します。 中断等で実施できなかった場合は「未実施」を表示します。 処理対象が無い場合は「処理対象無し」を表示します。
<削除ユーザー出力>ボタン	削除した NEXT ユーザーの一覧を CSV ファイルで出力します。 ファイル名は「削除ユーザー.csv」出力します。
<登録ユーザー確認>ボタン	登録した NEXT ユーザーを NEXT ユーザー一覧画面で確認します。 ボタンをクリックすることで、登録した NEXT ユーザーのみを表示した NEXT ユーザー一覧画面に遷移します。

## ◆ エラー詳細一覧

エラー詳細一覧は登録、削除できなかった NEXT ユーザーのエラー内容をユーザー毎に一覧表示します。

エラー詳細一覧に表示されるエラーメッセージは以下のとおりです。

出力メッセージ	説明
日付の書式が正しくありません	変換処理で不正な日付により変換できませんでした。
必須項目です	必須項目に対して入力がありませんでした。
最大桁数 N 桁を超えています (※「N」は数字)	入力文字数が最大文字数を超えています。
半角英数字で入力してください	半角英数字のみの項目に対して半角英数字以外の入力がありました。
ドメインありの場合は「ドメイン名¥ユーザー名」で入力してください	Windows ユーザーIDの入力書式に誤りがあります。
入力書式が正しくありません	使用文字以外の文字が使用されています。
ライセンスの制限により操作をキャンセルしました。 最大 N ユーザーまで登録可能です。 (※「N」は数字)	登録可能なユーザー数を超えています。 ユーザー数は、登録可能なユーザー数以内となるよう設定してください。  登録可能なユーザー数は、ライセンス情報の「登録ユーザー数」です。 ライセンス情報については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。
登録データ内でレコードが重複しています	キーとなる項目が登録データ内で重複しています。
期間(開始)が期間(終了)よりも未来日付になっています	有効期間(開始)の日付が有効期間(終了)の日付より新しい日付になっています。
登録データ内で IC カードが重複しています	登録データ内に同じカードシリアル番号が存在します。
Windows アカウントの登録件数が最大件数に達するため登録できません	1 ユーザーの Windows アカウントの登録件数が 32 件を超えています。
NEXT パスワードがパスワードポリシーに反しています	NEXT パスワードが以下のパスワードポリシーに違反しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● NEXT パスワードの複雑さ</li> <li>● NEXT パスワードの長さ(最小)</li> <li>● NEXT パスワードの長さ(最大)</li> </ul>
「無期限のユーザーを許可しない」設定の場合、有効期間を入力してください	ポリシー設定「無期限のユーザーを許可しない」が ON の状態で有効期間(開始)または有効期間(終了)が未入力です。
他のユーザーで既に使用されている IC カードです	既に登録済みのカードシリアル番号と重複しています。

出力メッセージ	説明
既に追加されているため登録できませんでした	登録の直前で NEXT ユーザーが更新されたことで競合が発生し、登録できませんでした。
既に削除されているため削除できませんでした	削除の直前で NEXT ユーザーが更新されたことで競合が発生し、削除できませんでした。

**Info** 項目ごとの書式や最大文字数は「4.3. テンプレートの設定」を参照してください。

### 6.3. NEXT ユーザーの検索

Active Directory ユーザーインポートで追加した NEXT ユーザーは NEXT ユーザー一覧画面で検索し、一覧表示できます。

NEXT ユーザー一覧画面での確認方法は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

### 6.4. ログの一覧

Active Directory ユーザーインポートで NEXT ユーザーを追加、削除した場合、管理ログを出力します。出力する管理ログの種類、および管理ログの確認については「ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧」を参照してください。

## 7. Active Directory ユーザー自動インポートのメンテナンス

### 7.1. テンプレートの更新

Active Directory ユーザー自動インポートの利用開始後に Active Directory テンプレート設定を変更した場合、Active Directory ユーザー自動インポートには更新機能が無いため、既に作成された NEXT ユーザーは更新されません。

更新時の具体例として「4.3.5. テンプレート設定を削除、変更する場合の注意」を参照してください。

Active Directory テンプレート設定の更新方法は「4.3.1 概要」を参照してください。

### 7.2. テンプレートの削除

Active Directory テンプレート設定を削除した場合は、削除したテンプレートに紐づく Active Directory ユーザーが NEXT ユーザーから削除される可能性があるため注意が必要です。

削除時の具体例として「4.3.5. テンプレート設定を削除、変更する場合の注意」を参照してください。

Active Directory テンプレート設定の削除方法は「4.3.1 概要」を参照してください。

### 7.3. テンプレートの優先順位変更

Active Directory ユーザーが複数のグループに所属しており、それぞれのグループに対して Active Directory テンプレート設定が設定されている場合は、適用するテンプレートを Active Directory グループ優先順位設定により変更することができます。

優先順位設定の具体例として「4.3.3. 複数のグループに所属するユーザーを対象にする場合」を参照してください。

Active Directory グループ優先順位設定の設定方法は「4.4.3. 設定」を参照してください。

**Info** 作成済みの NEXT ユーザーは、優先順位変更で適用するテンプレートが変更された場合でも更新されません。

## 7.4. Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの実行間隔

Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの実行間隔は、デフォルト設定で「毎日 1:00 に起動」となっています。

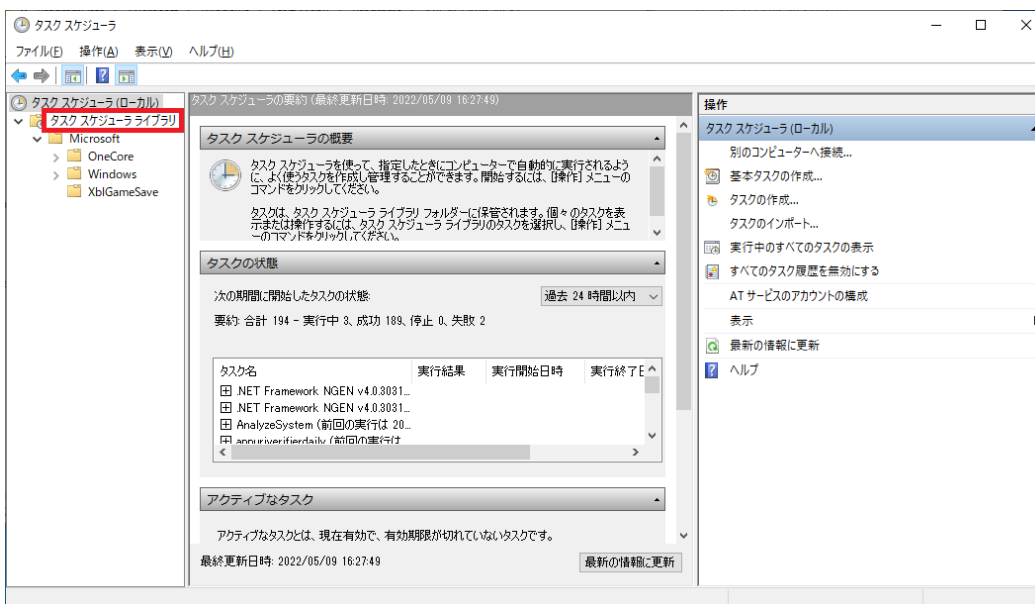
この間隔を調整する場合はタスクスケジューラに登録されているタスク「NEXTAdUserUploader」の設定を変更します。

変更の手順は以下のとおりです。

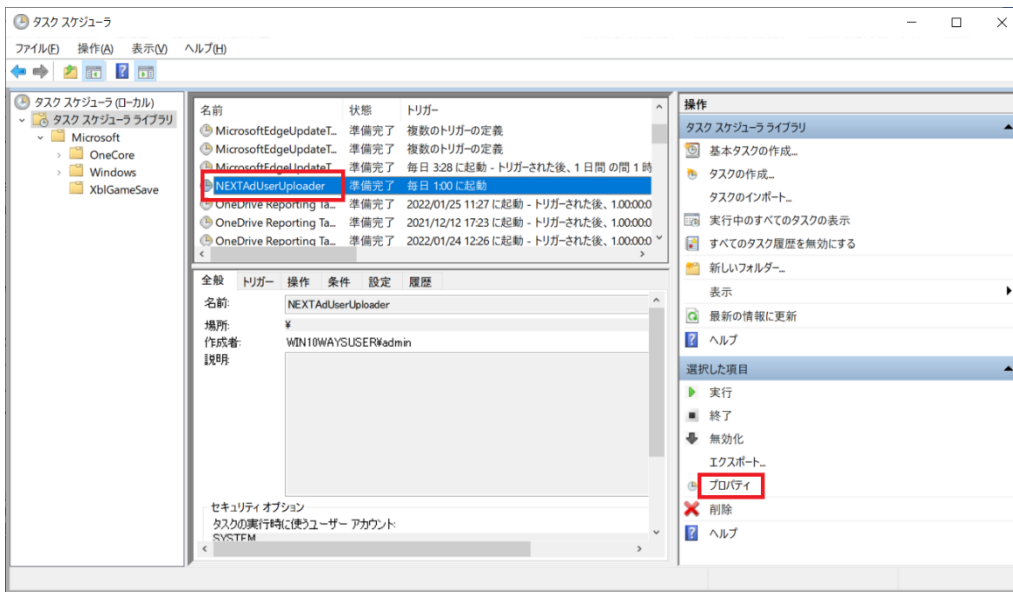
1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。

**Info** Active Directory ユーザーアップローダーを NEXT サーバー用コンピューターにインストールしている場合は、NEXT サーバー用コンピューターにサインインしてください。

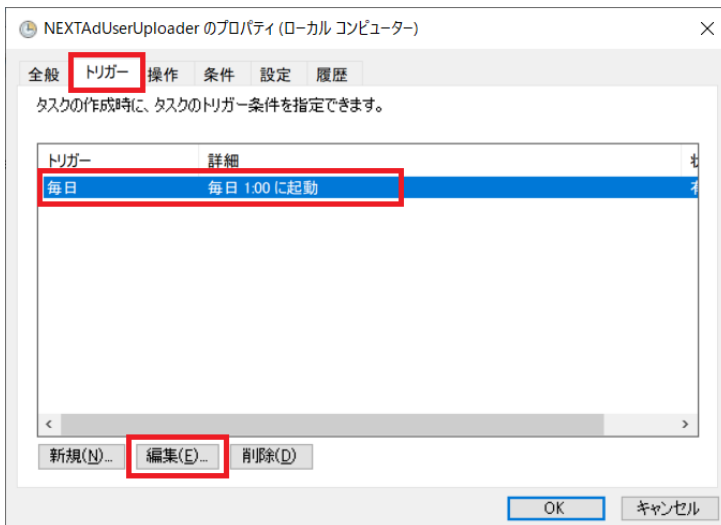
2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラを開きます。
3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。「タスク スケジューラ ライブラリ」をクリックします。



4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。「NEXTAdUserUploader」を選択し、「操作」ウィンドウの<プロパティ>をクリックします。



5. 「プロパティ」画面の[トリガー]タブを表示します。表示されたトリガー一覧から編集対象を選択し、<編集>ボタンをクリックします。





## 6. 「トリガーの編集」画面で実行間隔を編集し、&lt;OK&gt;ボタンをクリックします。

トリガーの編集

タスクの開始(G): スケジュールに従う

設定

1回(N)

毎日(D)

毎週(W)

毎月(M)

開始(S): 2022/04/27 3:00:00  タイムゾーン間で同期(Z)

間隔(C): 1 週間ごとの次の曜日:

日曜日(S)  月曜日(A)  火曜日(T)  水曜日(Y)

木曜日(H)  金曜日(F)  土曜日(B)

詳細設定

遅延時間を指定する(ランダム)(K): 1時間

繰り返し間隔(P): 1時間 継続時間(E): 1日間

繰り返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(I)

停止するまでの時間(L): 3日間

有効期限(X): 2023/05/11 16:21:28  タイムゾーン間で同期(E)

有効(E)

OK キャンセル

## 7.5. Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの停止

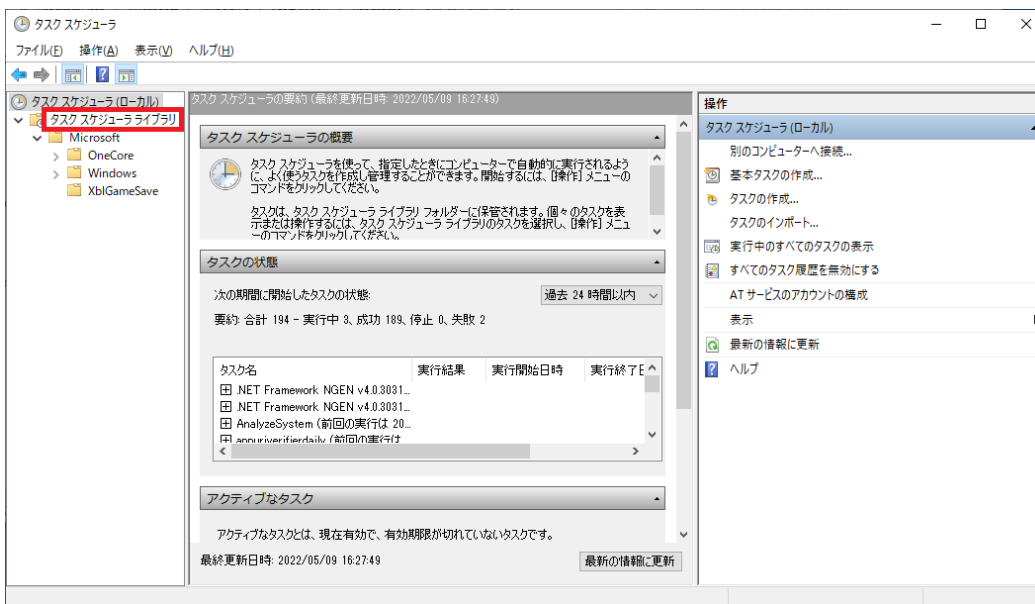
Active Directory ユーザーアップローダーのタスクの定期実行を停止する場合はタスクスケジューラに登録されているタスク「NEXTAdUserUploader」を停止します。

タスク停止の手順は以下のとおりです。

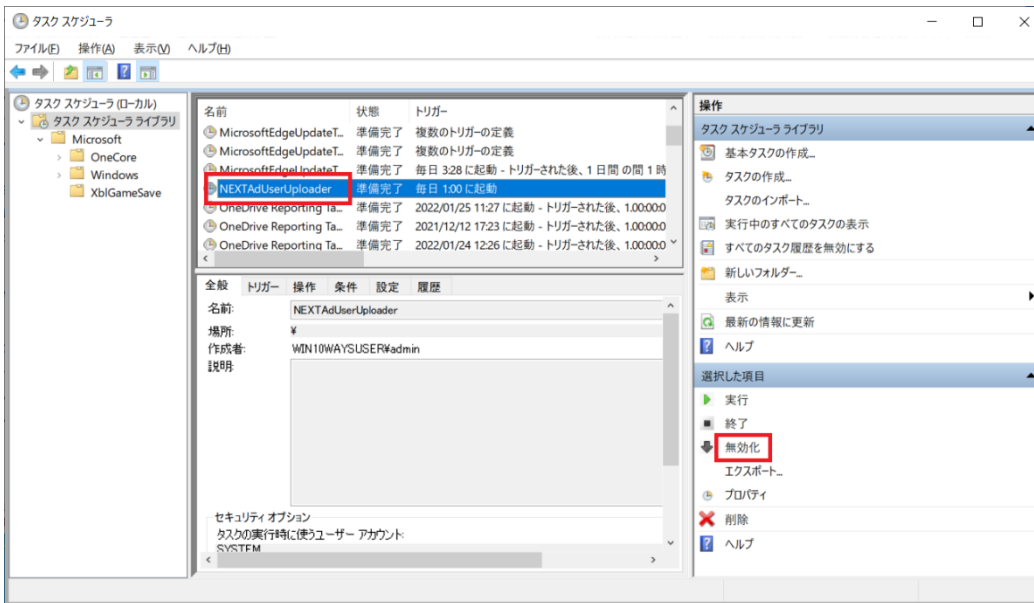
1. Active Directory ユーザーアップローダー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。

**Info** Active Directory ユーザーアップローダーを NEXT サーバー用コンピューターにインストールしている場合は、NEXT サーバー用コンピューターにサインインしてください。

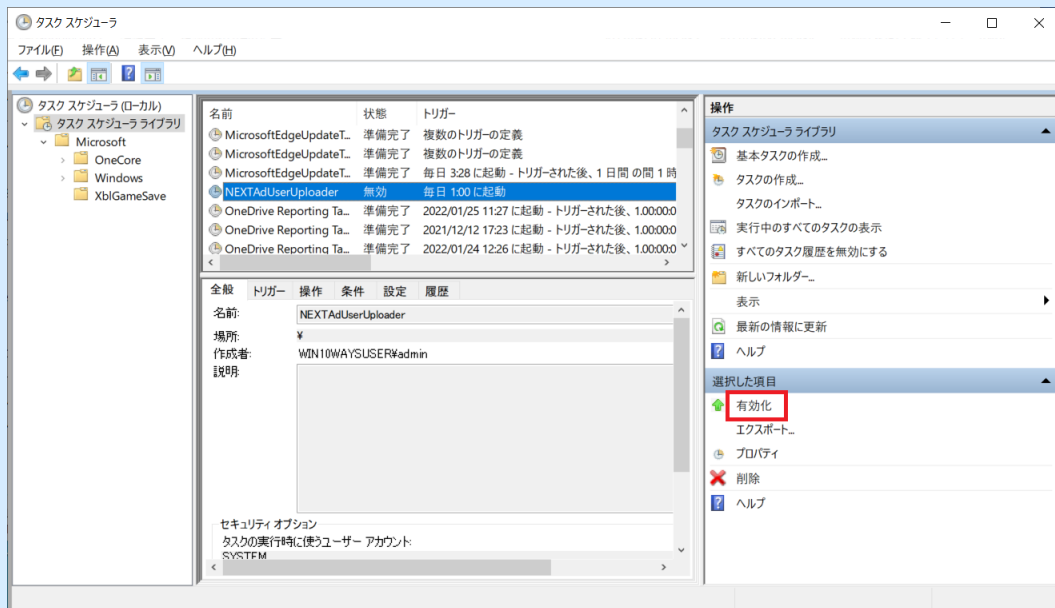
2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[タスク スケジューラ]を選択してタスク スケジューラを開きます。
3. 「タスク スケジューラ(ローカル)」画面が表示されます。「タスク スケジューラ ライブラリ」をクリックします。



4. 「機能」ビューに「タスク スケジューラ ライブラリ」画面が表示されます。「NEXTAdUserUploader」を選択し、「操作」ウィンドウの<無効化>をクリックします。



**Info** 無効化したタスクを有効化する場合、 「操作」ウィンドウの<有効化>をクリックします。

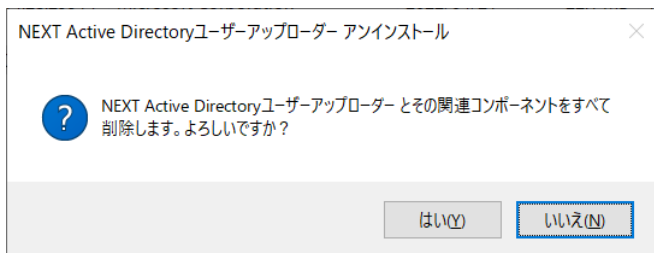


## 付録

## アンインストール方法

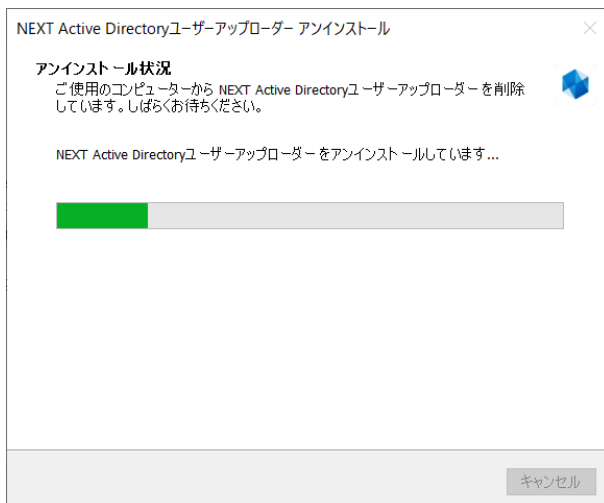
## Active Directory ユーザーアップローダー

1. [アプリと機能]より「NEXT Active Directory ユーザーアップローダー バージョン N.N」の<アンインストール>をクリックしてください。  
※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT Active Directory ユーザーアップローダー バージョン N.N」の<アンインストール>でアンインストールも可能です。  
※「N」は数字
2. 下図が表示されます。「NEXT Active Directory ユーザーアップローダー アンインストール」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。

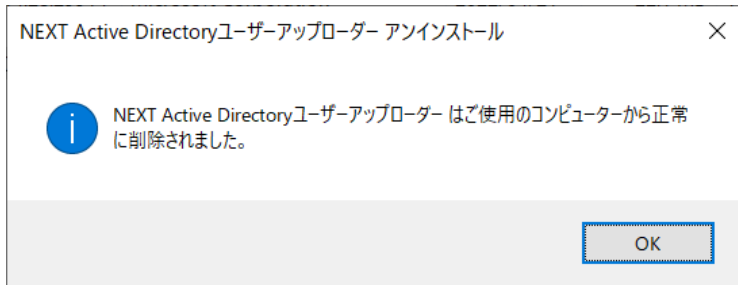


**Info** <いいえ>ボタンをクリックすると、アンインストールを中断します。

3. 下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



## オフライン時の動作

Active Directory ユーザーアップローダーの実行は Active Directory ドメインコントローラーと NEXT サーバーが通信できる状態である必要があります。

Active Directory ユーザーアップローダーをオフライン状態で実行した場合はエラーを Windows イベントログで出力します。

出力するエラーは「ARCACLAVIS NEXT ログ出力内容一覧」を参照してください。

## インストーラーのエラーメッセージ

出力メッセージ	対応方法
新しいバージョンがインストールされているため、インストールをキャンセルしました	インストール済みの NEXT Active Directory ユーザーアップローダーより古いバージョンの NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行した際に表示されるエラーです。 NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーが正しいか確認してください。 対象の NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行する場合は、インストール済みの NEXT Active Directory ユーザーアップローダーをアンインストールし、改めて NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行してください。
タスクスケジューラの作成に失敗しました	NEXT Active Directory ユーザーアップローダーのタスクスケジューラ「NEXTAdUserUploader」の作成に失敗した際に表示されるエラーです。 再度 NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行してください。

出カメッセージ	対応方法
<p>インストールファイルのバックアップに失敗したため、インストールを中止します。</p>	<p>インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示されるエラーです。</p> <p>エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに NEXT Active Directory ユーザーアップローダーのインストールフォルダ「C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥AdUserUploader」が登録されている場合も本エラーが表示されます。</p>  <p>※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。NEXT Active Directory ユーザーアップローダーをバージョンアップする場合は、エクスプローラーを終了させた後、改めて NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行してください。</p>
<p>インストールを中断しました。 インストーラーを再実行して下さい。</p>	<p>NEXT Active Directory ユーザーアップローダーのインストール中にキャンセル処理が行われた際に、正常にロールバック処理が成功しました。</p> <p>※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。NEXT Active Directory ユーザーアップローダーをバージョンアップする場合は、再度 NEXT Active Directory ユーザーアップローダーインストーラーを実行してください。</p>

出カメッセージ	対応方法
インストールに失敗しました。 アンインストール後、インストーラーを再 実行して下さい。	NEXT Active Directory ユーザーアップローダーのインスト ール中にキャンセル処理が行われた際に実行されるロールバ ック処理が失敗した際に表示されるエラーです。 ※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。 インストール済みの NEXT Active Directory ユーザーアップ ローダーをアンインストール後にコンピューターを再起動し て、改めて NEXT Active Directory ユーザーアップローダー インストーラーを実行してください。

## Active Directory ユーザーアップローダー 初期設定のエラーメッセージ

Active Directory ユーザーアップローダーの初期設定の異常時は初期設定画面にエラーメッセージが表示されます。

出力されるエラーメッセージは以下のとおりです。

出力メッセージ	説明
初期設定、または NEXT Active Directory ユーザーアップローダーが実行されているため終了します	初期設定、または Active Directory ユーザーアップローダーが実行されている状態で、初期設定が実行されました。 設定中の初期設定以外に実行中の初期設定や Active Directory ユーザーアップローダーが無いかを確認し、再実行してください。
コマンド引数が足りません : {NEXT サーバーの URL} {NEXT ユーザーID} {NEXT パスワード}	入力値に誤りがあります。 「{NEXT サーバーの URL} {NEXT ユーザーID} {NEXT パスワード}」の書式で入力されているかを確認し、再実行してください。
NEXT サーバーへ接続できません %S	NEXT サーバーとの通信に失敗しています。 NEXT サーバーと通信できる状態であること、NEXT サーバーが稼働していることを確認し、再実行してください。 凡例： ・ %S : InternalServerError
入力した NEXT ユーザーに権限がありません	NEXT ユーザーに Active Directory ユーザーアップローダーを実行するロールが設定されていません。 以下のいずれかのロールが設定された NEXT ユーザーを指定して、再実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理者</li> <li>● サブシステム利用者</li> </ul>
NEXT ユーザーID、NEXT パスワードが正しくありません	NEXT ユーザーID、または NEXT パスワードに誤りがあります。 入力した内容を確認し、再実行してください。
NEXT パスワードの有効期限切れです	NEXT ユーザーの NEXT パスワードの有効期限が切れています。 NEXT マネージャーから NEXT ユーザーの NEXT パスワードを再設定した後、再実行してください。
NEXT ユーザーが無効です	NEXT ユーザーが無効に設定されています。 無効ではない NEXT ユーザーを指定して再実行してください。



出力メッセージ	説明
NEXT ユーザーの有効期限切れです	NEXT ユーザーの有効期限が切れています。 有効期間内の NEXT ユーザーを指定して再実行してください。
設定ファイルへの保存に失敗しました	初期設定結果の保存に失敗しました。 以下の設定ファイルの保存先フォルダが存在するか、または設定ファイルが存在する場合はファイルが書き込み可能かを確認し、再実行してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 設定ファイルの保存先フォルダ： C:¥ProgramData¥ARCACLAVIS NEXT¥AdUserUploader¥data</li><li>● 設定ファイル： config.json</li></ul>

編集・著作 株式会社両備システムズ

---

ARCACLAVIS は、株式会社両備システムズの登録商標です。

記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

記載されている内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

また、株式会社両備システムズの許可なく、複製・改変などを行うことはできません。